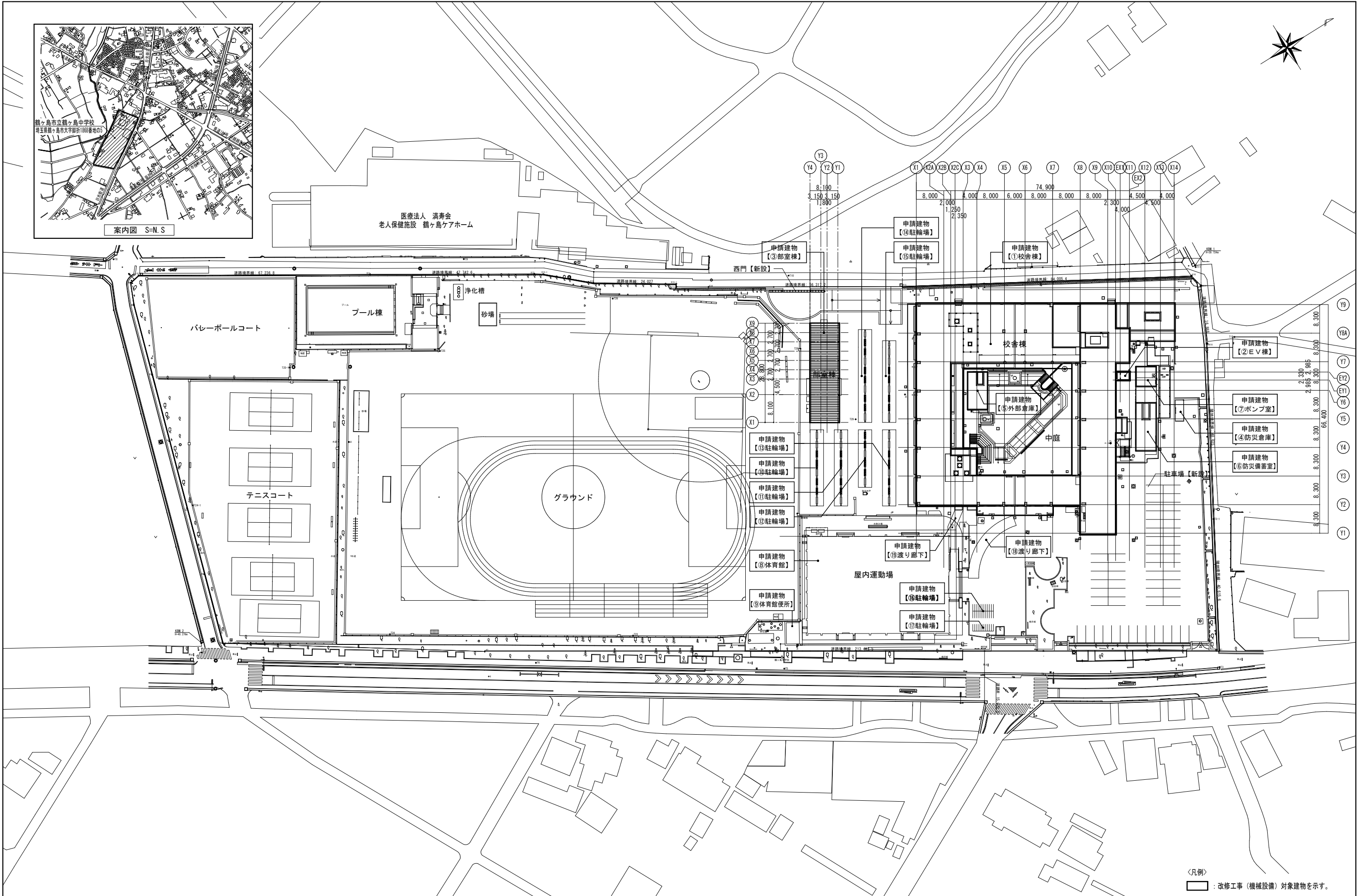
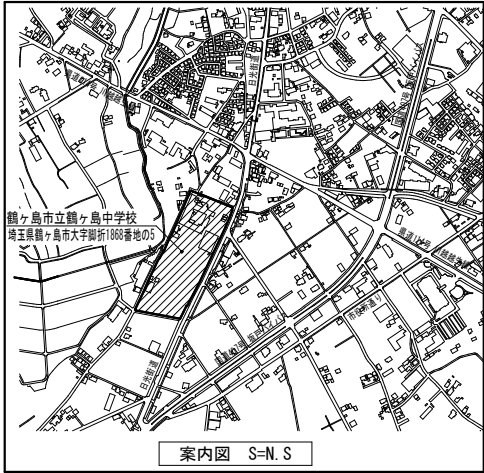


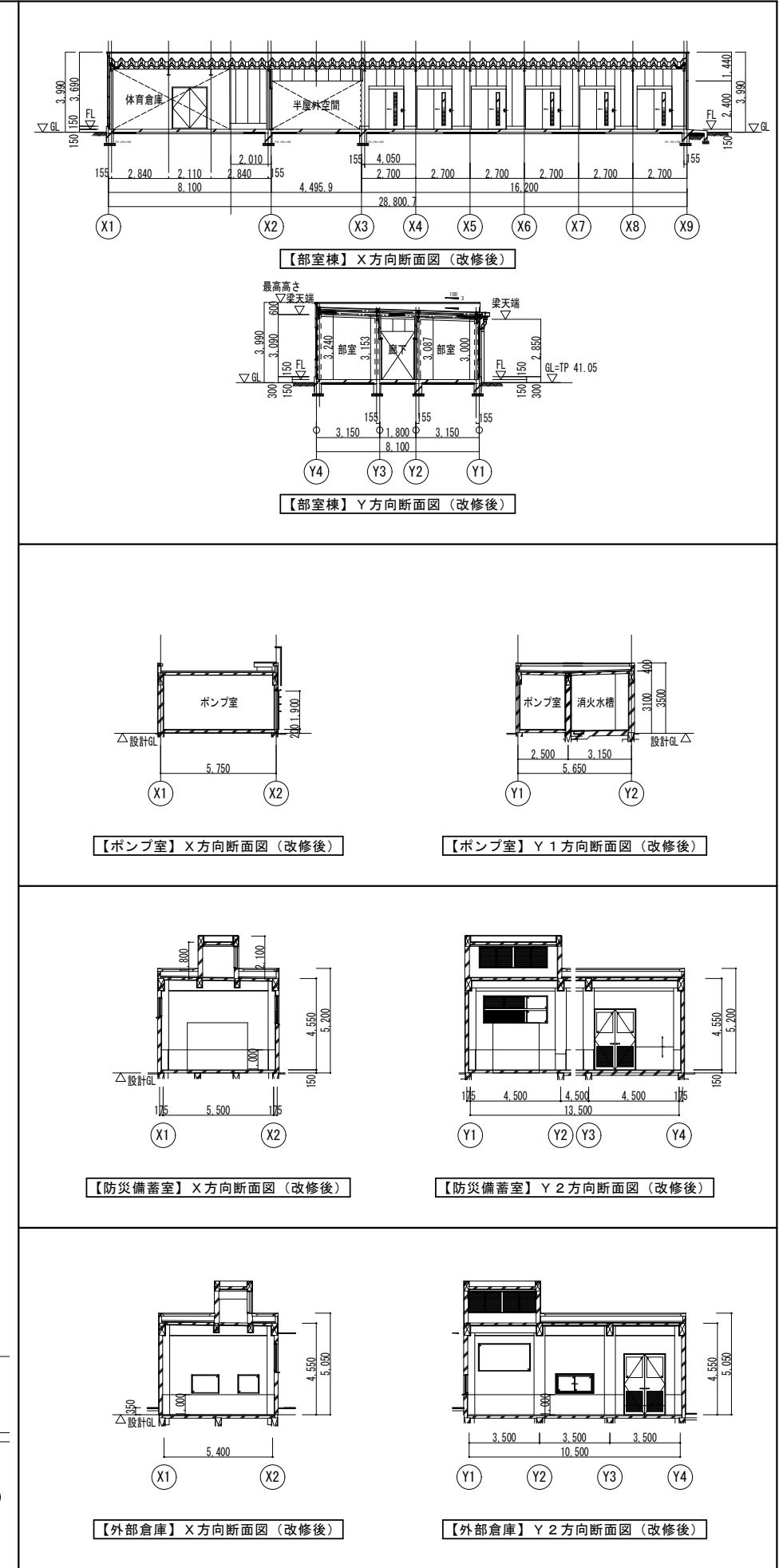
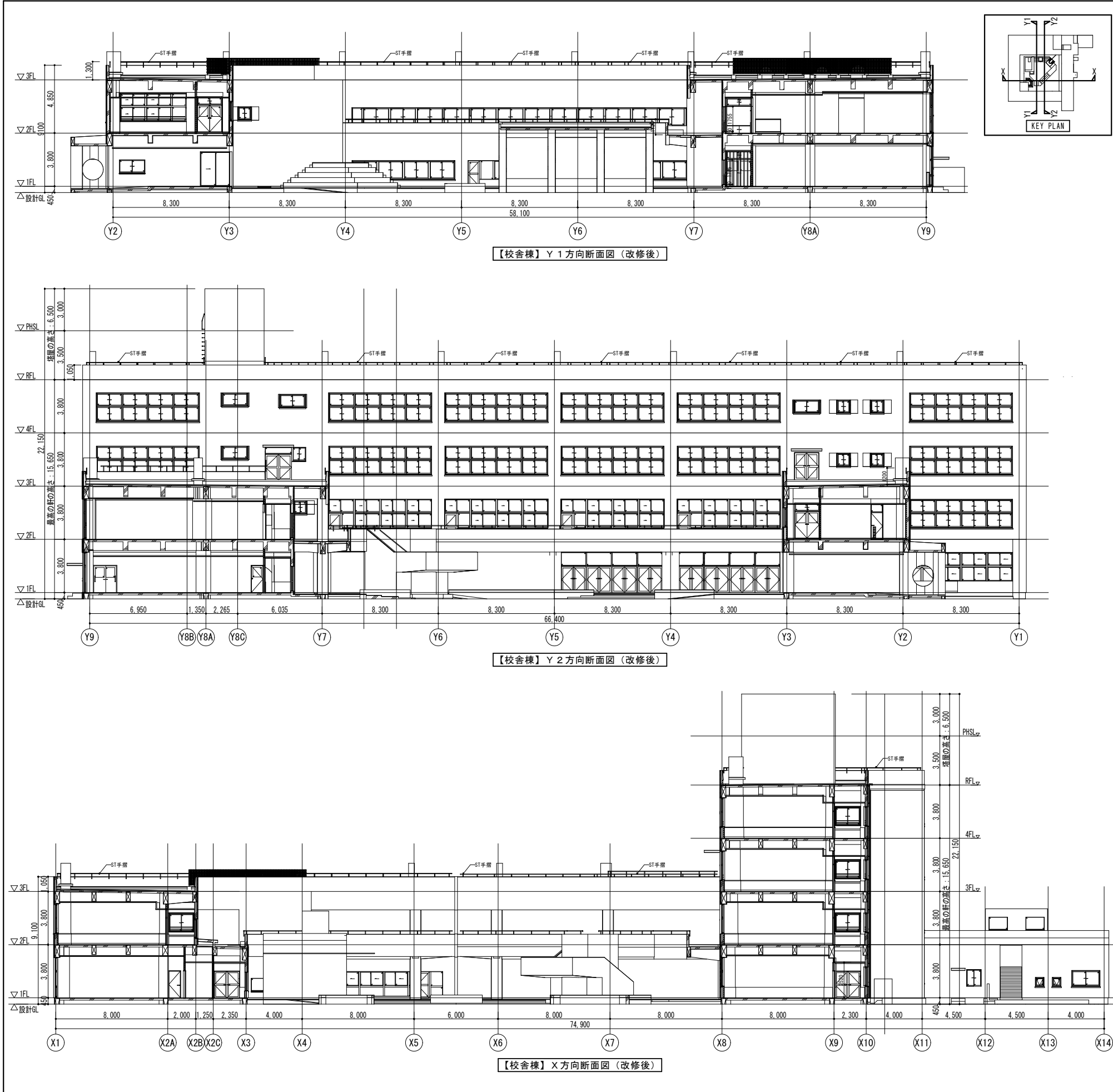
鶴ヶ島中学校大規模改修工事（機械設備）
図面リスト

図面番号	図 面 名 称			SCALE(A1)	SCALE(A3)	図面番号	図 面 名 称			SCALE(A1)	SCALE(A3)	図面番号	図 面 名 称			SCALE(A1)	SCALE(A3)
	表紙					M-37	校舎棟 冷暖房設備 機器表（1）（GHP）	（改修後）	—	—	MT-01	給排水衛生・消火・ろ過設備 機器表、樹リスト	（撤去）	—	—		
M-00	機械設備	図面リスト		—	—	M-38	校舎棟 冷暖房設備 機器表（2）（GHP）	（改修後）	—	—	MT-02	給排水衛生設備 器具表	（撤去）	—	—		
M-特1	機械設備	工事特記仕様書（1）		—	—	M-39	校舎棟 冷暖房設備 機器表（3）（GHP）	（改修後）	—	—	MT-03	給排水衛生設備 全体屋外配管図（給水・ガス・消火）	（撤去）	1/400	1/800		
M-特2	機械設備	工事特記仕様書（2）		—	—	M-40	校舎棟 冷暖房設備 機器表（4）（EHP）	（改修後）	—	—	MT-04	校舎棟 給排水・消火設備 系統図、凡例	（撤去）	—	—		
M-特3	機械設備	工事特記仕様書（3）（アスベスト関連）		—	—	M-41	校舎棟 冷暖房設備 配管系統図	（改修後）	—	—	MT-05	校舎棟 ガス設備 配管系統図	（撤去）	—	—		
M-特4	機械設備	工事区分表		—	—	M-42	校舎棟 冷暖房設備 1階配管平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-06	校舎棟 給排水・ガス設備 1階平面図	（撤去）	1/150	1/300		
M-01	機械設備	案内図・配置図	（改修後）	1/500	1/1000	M-43	校舎棟 冷暖房設備 2階配管平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-07	校舎棟 給排水・ガス設備 2階平面図	（撤去）	1/150	1/300		
M-02	機械設備	工事対象建物断面図	（改修後）	1/150	1/300	M-44	校舎棟 冷暖房設備 3階配管平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-08	校舎棟 給排水・ガス設備 3階平面図	（撤去）	1/150	1/300		
M-03	機械設備	凡例・要領図	（改修後）	—	—	M-45	校舎棟 冷暖房設備 4、R、PH階配管平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-09	校舎棟 給排水・ガス設備 4、R、PH階平面図	（撤去）	1/150	1/300		
M-04	校舎棟 給排水衛生設備 機器・器具表	（改修後）	—	—	M-46	校舎棟 換気設備 機器表（1）（全熱交換器）	（改修後）	—	—	MT-10	校舎棟 給排水・ガス設備 詳細図（1）（便所A）	（撤去）	1/30	1/60			
M-05	校舎棟 給排水衛生設備 屋外配管図（給水・消火）	（改修後）	1/400	1/800	M-47	校舎棟 換気設備 機器表（2）（全熱交換器）	（改修後）	—	—	MT-11	校舎棟 給排水・ガス設備 詳細図（2）（便所A）	（撤去）	1/30	1/60			
M-06	校舎棟 給排水衛生設備 樹リスト	（改修後）	—	—	M-48	校舎棟 換気設備 機器表（3）（換気扇類）	（改修後）	—	—	MT-12	校舎棟 給排水・ガス設備 詳細図（3）（便所B）	（撤去）	1/30	1/60			
M-07	校舎棟 給排水衛生設備 系統図	（改修後）	—	—	M-49	校舎棟 換気設備 機器表（4）（換気扇類）	（改修後）	—	—	MT-13	校舎棟 給排水・ガス設備 詳細図（4）（便所C）	（撤去）	1/30	1/60			
M-08	校舎棟 給排水衛生設備 1階平面図	（改修後）	1/150	1/300	M-50	校舎棟 換気設備 ダクト系統図	（改修後）	—	—	MT-14	校舎棟 給排水・ガス設備 詳細図（5）（美術室系統・保健室）	（撤去）	1/50	1/100			
M-09	校舎棟 給排水衛生設備 2階平面図	（改修後）	1/150	1/300	M-51	校舎棟 換気設備 1階ダクト平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-15	校舎棟 給排水・ガス設備 詳細図（6）（技術室系統）	（撤去）	1/50	1/100			
M-10	校舎棟 給排水衛生設備 3階平面図	（改修後）	1/150	1/300	M-52	校舎棟 換気設備 2階ダクト平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-16	校舎棟 給排水・ガス設備 詳細図（7）（理科室系統）	（撤去）	1/50	1/100			
M-11	校舎棟 給排水衛生設備 4、R、PH階平面図	（改修後）	1/150	1/300	M-53	校舎棟 換気設備 3階ダクト平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-17	校舎棟 給排水・ガス設備 詳細図（8）（家庭科室系統）	（撤去）	1/50	1/100			
M-12	校舎棟 給排水衛生設備 詳細図（1）（1階トイレ）	（改修後）	1/50	1/100	M-54	校舎棟 換気設備 4、R、PH階ダクト平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-18	校舎棟 給排水・ガス設備 詳細図（9）（屋外ポンプ室・給食室）	（撤去）	1/50	1/100			
M-13	校舎棟 給排水衛生設備 詳細図（2）（2階トイレ）	（改修後）	1/50	1/100	M-55	校舎棟 換気設備 ダクト詳細図（1）（北西・南東便所）	（改修後）	1/50	1/100	MT-19	部室棟 給排水衛生設備 1、2階平面図	（撤去）	1/100	1/200			
M-14	校舎棟 給排水衛生設備 詳細図（3）（3・4階トイレ）	（改修後）	1/50	1/100	M-56	校舎棟 換気設備 ダクト詳細図（2）（北東・南西便所）	（改修後）	1/50	1/100	MT-20	部室棟 給排水衛生設備 平面詳細図	（撤去）	1/30	1/60			
M-15	校舎棟 給排水衛生設備 詳細図（4）（1階 配膳室・保健室）	（改修後）	1/50	1/100	M-57	校舎棟 冷暖房・換気設備 配管・ダクト詳細図（1）（第1理科室）	（改修後）	1/50	1/100	MT-21	プール棟 給排水衛生設備 平面図	（撤去）	1/100	1/200			
M-16	校舎棟 給排水衛生設備 詳細図（5）（1階 家庭科室、事務室）	（改修後）	1/50	1/100	M-58	校舎棟 冷暖房・換気設備 配管・ダクト詳細図（2）（家庭科室・同準備室）	（改修後）	1/50	1/100	MT-22	校舎棟 消火設備 1階平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-17	校舎棟 給排水衛生・ガス設備 詳細図（6）（1階 理科室系統）	（改修後）	1/50	1/100	M-59	校舎棟 冷暖房・換気設備 配管・ダクト詳細図（3）（技術室・同準備室）	（改修後）	1/50	1/100	MT-23	校舎棟 消火設備 2階平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-18	校舎棟 給排水衛生設備 詳細図（7）（1階 美術、技術室系統）	（改修後）	1/50	1/100	M-60	校舎棟 冷暖房・換気設備 配管・ダクト詳細図（4）（音楽室・同準備室）	（改修後）	1/50	1/100	MT-24	校舎棟 消火設備 3階平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-19	校舎棟 給排水衛生設備 詳細図（8）（2階 職員室・メディアセンター系統）	（改修後）	1/50	1/100	M-61	校舎棟 冷暖房・換気設備 配管・ダクト詳細図（5）（普通教室）	（改修後）	1/50	1/100	MT-25	校舎棟 消火設備 4、R、PH階平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-20	校舎棟 給排水衛生設備 詳細図（9）（ポンプ室、受水槽）	（改修後）	1/50	1/100	M-62	校舎棟 制御設備 集中リモコン配線系統図	（改修後）	—	—	MT-26	校舎棟 冷暖房設備 機器表（1）	（撤去）	—	—			
M-21	校舎棟 給排水衛生設備 詳細図（10）（高置水槽）	（改修後）	1/25	1/50	M-63	校舎棟 制御設備 1階配線平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-27	校舎棟 冷暖房設備 機器表（2）	（撤去）	—	—			
M-22	校舎棟 消火設備 機器表・凡例・系統図	（改修後）	—	—	M-64	校舎棟 制御設備 2階配線平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-28	校舎棟 冷暖房設備 機器表（3）	（撤去）	—	—			
M-23	校舎棟 消火設備 1階平面図	（改修後）	1/150	1/300	M-65	校舎棟 制御設備 3階配線平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-29	校舎棟 冷暖房設備 配管系統図	（撤去）	—	—			
M-24	校舎棟 消火設備 2階平面図	（改修後）	1/150	1/300	M-66	校舎棟 制御設備 4、R、PH階配線平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-30	校舎棟 冷暖房設備 1階配管平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-25	校舎棟 消火設備 3階平面図	（改修後）	1/150	1/300	M-67	校舎棟 制御設備 ポンプ・受水槽制御詳細図	（改修後）	1/50	1/100	MT-31	校舎棟 冷暖房設備 2階配管平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-26	校舎棟 消火設備 4、R、PH階平面図	（改修後）	1/150	1/300	M-68	校舎棟 制御設備 ポンプ・受水槽制御各階平面図	（改修後）	1/150	1/300	MT-32	校舎棟 冷暖房設備 3階配管平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-27	校舎棟 ガス設備 系統図	（改修後）	—	—	M-69	部室棟 給排水衛生設備 器具表・平面図・水廻り詳細図	（改修後）	1/100	1/200	MT-33	校舎棟 冷暖房設備 4、R階配管平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-28	校舎棟 ガス設備 1階平面図	（改修後）	1/150	1/300	M-70	部室棟 換気設備 機器表・ダクト平面図・ダクト詳細図	（改修後）	1/100	1/200	MT-34	校舎棟 換気設備 機器表	（撤去）	—	—			
M-29	校舎棟 ガス設備 2階平面図	（改修後）	1/150	1/300						MT-35	校舎棟 換気設備 1階ダクト平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-30	校舎棟 ガス設備 3階平面図	（改修後）	1/150	1/300						MT-36	校舎棟 換気設備 2階ダクト平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-31	校舎棟 ガス設備 4、R、PH階平面図	（改修後）	1/150	1/300						MT-37	校舎棟 換気設備 3階ダクト平面図	（撤去）	1/150	1/300			
M-32	校舎棟 ガス設備 詳細図（1）（1階 理科室系統）	（改修後）	1/50	1/100	M仮-01	校舎棟 冷暖房設備 第3理科室⇒仮教室D化による仮設工事<Step-1>（参考）（仮設）	1/150	1/300	MT-38	校舎棟 換気設備 4、R階ダクト平面図	（撤去）	1/150	1/300				
M-33	校舎棟 排水処理設備 仕様表・機器表・フローシート・平面詳細図・断面詳細図	（改修後）	1/50	1/100	M仮-02	校舎棟 冷暖房設備 音楽室（1）、美術室（1）・（2）⇒仮教室A～C化による仮設工事<Step-1・2>（参考）	1/150	1/300	MT-39	校舎棟 換気設備 送風機機械室詳細図	（撤去）	1/50	1/100				
M-34	校舎棟 排水処理設備 浄化槽廻り配管平面図・配線平面図	（改修後）	1/50	1/100	M仮-03	校舎棟 冷暖房設備 備品等で代替空調機が必要な仮設工事・7給教室<Step-1>、仮教室・事務室・会議室<Step-5>（参考）	1/150	1/300	MT-40	部室棟 換気設備 1、2階平面図	（撤去）	1/100	1/200				
M-35	校舎棟 排水処理設備 盤姿図・主回路図・展開接続図	（改修後）	1/20	1/40	M仮-04	校舎棟 冷暖房設備 仮教室A～C⇒多目的室（1）・（2）・（4）化による仮設工事<Step-6・7>（参考）	1/150	1/300	MT-41	校舎棟 制御設備 計装系統図	（撤去）	—	—				
M-36	校舎棟 排水処理設備 配筋図（参考）	（改修後）	1/50	1/100	M仮-05	校舎棟 冷暖房設備 仮教室D・備蓄倉庫⇒相談室、自主学习室化による仮設工事<Step-6・7>（参考）	1/150	1/300	MT-42	校舎棟 制御設備 1階配線・配管平面図	（撤去）	1/150	1/300				
										MT-43	校舎棟 制御設備 2階配線・配管平面図	（撤去）	1/150	1/300			
										MT-44	校舎棟 制御設備 3階配線・配管平面図	（撤去）	1/150	1/300			
										MT-45	校舎棟 制御設備 4、R階配線・配管平面図	（撤去）	1/150	1/300			
										MT-46	校舎棟 排水処理設備 浄化槽フローシート	（撤去）	—	—			
										MT-47	校舎棟 排水処理設備 浄化槽平面図	（撤去）	1/50	1/100			
										MT-48	校舎棟 排水処理設備 浄化槽力配線図	（撤去）	1/50	1/100			

[illegible]



＜凡例＞
[] : 改修工事（機械設備）対象建物を示す。



凡 例

記 号	名 称	管 種	備 考
―――	給水管	一般配管用ステンレス鋼管(継手接合) (SUS304)	屋内一般・屋外露出
――直――	給水管 (水道直結)		
――・――	揚水管	給水用ポリエチレン管 (PWA)	土中埋設・土間
――I――	給湯管	一般配管用ステンレス鋼管(継手接合) (SUS304)	屋内一般
―――	排水管	耐火二層管 (FDVP)	屋内一般
		硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	土中埋設・土間
		カラーVP (VP)	屋外露出
		耐火二層管 (FDVP)	屋内一般
――――	通気管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	土中埋設・土間
		配管用炭素鋼管 (SGP-白)	屋内一般・屋外露出
―― X ――	消火管	硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VD)	土中埋設・土間
		配管用炭素鋼管 (SGP-白)	屋内一般
		ポリエチレン管 (PE)	土中埋設
―― G ――	ガス管	硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VD)	屋外露出
	弁 類	GV：仕切弁 (50A以下) BV：バタフライ弁 (65A以上) GC：都市ガス用分岐ガス栓 BAV：逆止弁付ボール弁	水道直結部分：J I S 1 0 K、 水道直結部分以外：J I S 5 K
	逆止弁		
	フレキシブルジョイント	ステンレス製 (SUS304)	
	量水器		
	屋内消火栓		
	掃除口	床上掃除口 / 床下掃除口	
	フラッシュバルブ		
	ガス栓	コンセントヒューズガス栓 (つまみ付)	
	水栓類	単水栓 / 混合水栓 / 単水栓 (湯)	
	散水栓	SUS製ボックス	
	仕切弁	鋳鉄ボックス付	
	汚水樹 (インパート樹)	硬質ポリ塩化ビニル製 / コンクリート製	
	地中埋設標	鉄製 / コンクリート製	
―― R ――	冷媒管	冷媒用被覆鋼管 (保温厚：液管10mm、ガス管20mm) ※室内外機の渡り配線は冷媒管共巻とする。	保温外装：(屋外露出) ステンレス鋼板 (つや消し仕上) (屋内露出) 合成樹脂カバー
		空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管 (ACVP)	天井内
		耐火二層管 (FDVD)	屋内たて管
		耐候性硬質塩化ビニル管 (カラーVP)	屋外たて管
―― D ――	ドレン管	配管用炭素鋼管 (SGP-白)	屋外たて管 (2FL以下)
		硬質塩化ビニル管 (VP)	土中埋設・土間
		耐候性硬質ポリ塩化ビニル管 (HTVP)	屋外露出
――HD――	ドレン管 (GHP屋外機)		
―― OA ――	外気ダクト		
―― EA ――	排気ダクト		
―― SA ――	送気ダクト	矩形ダクト、スパイラルダクト (垂鉛鉄板)	保温については、ダクト保温要領図を参照
―― RA ――	還気ダクト		
	ダンパー類	VD：風量調節ダンパー / FD：防火ダンパー	防火ダンパーは告示仕様適合品とする

ダクト保温要領図

①外壁より機器手前までGW25t巻き
②外壁より1mまでGW25t巻き
③外壁より吹出口までGW25t巻き
④吸込口から吹出口の手前までGW25t巻き
⑤吹出口 (吸込口) まで全てGW25t (隠ぺい部) またはGW50t (屋内露出) 巻き
※GWは、グラスウール保温材を示す。RWは、ロックウール保温材を示す。
※屋内露出はGW50t巻きとする。
※火気使用ダクト (IHヒーター含む) は全てRW50t巻きとする。

天井設置機器の落下防止対策

※全熱交換ユニット・4点吊以上の制気口ボックスも同等の措置を講ずること
※ワンタッチ式振れ止め材は上記対象室に限らず、全ての空調室内機・全熱交換器に取付けること

防火区画貫通部施工要領図 (ダクト)

※1. ブロック壁、ALCパネルも同一とする。
2. ロックウール保温材密度は150kg/m3以上とする。

※1. ロックウール保温材密度は150kg/m3以上とする。

防火区画及び防火上主要な間仕切壁 貫通部施工要領図 (ケーブル類 RC壁) (参考)

【認定番号】
(壁) RC壁 PS060WL-0466
(床) RC床 PS060FL-0464

※1. ニップルは300mm以上の物を使用する。
2. ニップルの片側に断熱シールを巻く。
3. 断熱シールは国土交通大臣認定の物を使用する。

防火区画及び防火上主要な間仕切壁 貫通部施工要領図 (ケーブル類 軽量区画壁) (参考)

【認定番号】
(中空壁) PS060WL-0368

※1. ニップルは300mm以上の物を使用する。
2. ニップルの片側に断熱シールを巻く。
3. 断熱シールは国土交通大臣認定の物を使用する。

防火区画及び防火上主要な間仕切壁 貫通部施工要領図 (冷媒管・ドレン管) (参考)

【耐火キャップ認定番号】
(壁) RC壁 PS060WL-0027
中空壁 PS060WL-0467
(床) RC床 PS060FL-0026

防火区画及び防火上主要な間仕切壁 貫通部施工要領図 (耐火二層管) (参考)

【耐火二層管認定番号】
(壁) RC壁 PS060WL-0928
中空壁 PS060WL-0312
(床) RC床 PS060FL-0454

ファン廻り工事区分図

※㊦は本工事、㊦は電気設備工事を示す。

遮音壁貫通処理要領図

＜特記事項＞

□建築設備の構造及び給湯設備の地震時転倒防止措置は、平12建告1388号に適合すること。

□屋上に設置される水槽について、平12建告1389号に規定する構造計算に基づき設置すること。

□令112条20項に規定する防火区画および令114条に規定する界壁、防火上主要な間仕切りを貫通する配管・ダクトと防火区画等の隙間は、不燃材料で埋めること。

□防火区画等貫通部には認定工法のシールを貼り付けること。

□圧力タンク、給湯設備には有効な安全装置を設置すること。

□火を使用する設備と火災の発生のおそれのある設備の位置、構造その他火災予防のために必要な措置は火災予防条例の規定に適合すること。

□SHASE-206-2000に従い有効な吐水口空間を確保すること。

□受水槽の構造は、令129条の2の5第2項5号、昭50建告1597号第1第2号の規定に適合すること (マンホール、オーバーフロー管、通気管の設置など)。

□給水管の埋設配管は凍結深度以下に埋設すること。

□給水管にはウォーターハンマー防止措置として、管内流速が過大とならないよう管径を選定すること。

□流速の確保が困難で常用圧力が著しく上昇すると懸念される箇所には、ウォーターハンマー防止器等の設置を検討すること。

□水道法16条に規定する給水装置の構造は、同施行令5条の規定に適合すること。

□排水トラップの構造は、昭50建告1597号第2第3号の規定に適合すること。

□通気管の構造は、昭50建告1597号第2第5号の規定に適合すること。

□排水管の口径、勾配は所轄官庁の規定する計算方法により決定すること。規定が無い場合は国土交通省設計基準によること。

□下水道法10条1項に規定する排水設備の構造は同施行令8条の規定に適合すること。

□ガス消費設備の構造は、ガス事業法施行規則202条に適合すること。

□防火ダンパーの構造および設置方法は、昭48建告2565号、平12建告1376号に適合すること。

□外気取り入れ口や外気に直接開放された給気口・排気口には雨水またはねずみ、虫、ほこりその他衛生上有害なものを防ぐための措置を行うこと。

□消防用設備などは消防法17条の規定に従い設置すること。

□ファンの静圧並びにポンプの揚程などの必要圧力は、施工図にて施工者の責において再検証のうえ決定すること。

□天井設置のエアコンのドレンアップにおいて鳥居配管を行う場合は、エアコンメーカー純正のドレンホースを使用し、漏水の無いように施工すること。

□コア穴明け箇所は、全てレントゲン検査を行うこと。

□改修工事の為、工事にあたっては充分調査の上施工を行うこと。

給排水衛生設備 機器表

記 号	機 器 名 称	仕 様	電 源				台数	設 置 場 所		備 考 (参考型番)
			相	電圧	kW	起動		階	室 名	
TW-1	受水槽	型 式：ステンレス製 組立式(複合板)2槽式 容 量：有効23m3以上 外形寸法：水槽部 (2,000+2,000)×2,500×3,000H 耐震強度：1.5G 付 属 品：溶融亜鉛メッキ平架台、二重蓋、点検用タラップ、 SUS製アンカーボルト、通気管、他標準付属品一式					1	1	屋外	水位調整機能付 緊急遮断弁50A×2 同上用制御盤設置
TWH-1	高架水槽	型 式：ステンレス製 組立式2槽式(防眩仕様) 容 量：有効6.0m3以上 外形寸法：(1,000+1,000)×2,000×2,000H 耐震強度：2.0G 付 属 品：溶融亜鉛メッキ架台、二重蓋、点検用タラップ、 SUS製アンカーボルト、通気管、他標準付属品一式					1	R	屋上	
PW-1	揚水ポンプユニット	型 式：自動単独交互運転形 吐出圧力一定制御 能 力：50 φ × 200 L/min × 45 m 付 属 品：圧力計、制御盤、スプリング防振架台、他標準付属品一式	3	200	3.7		1組	1	ポンプ室	
EH-1	電気給湯器	型 式：小型電気温水器 能 力：20 L 付 属 品：標準付属品一式	1	200	2.0		1	1	保健室	

給排水衛生設備 器具表

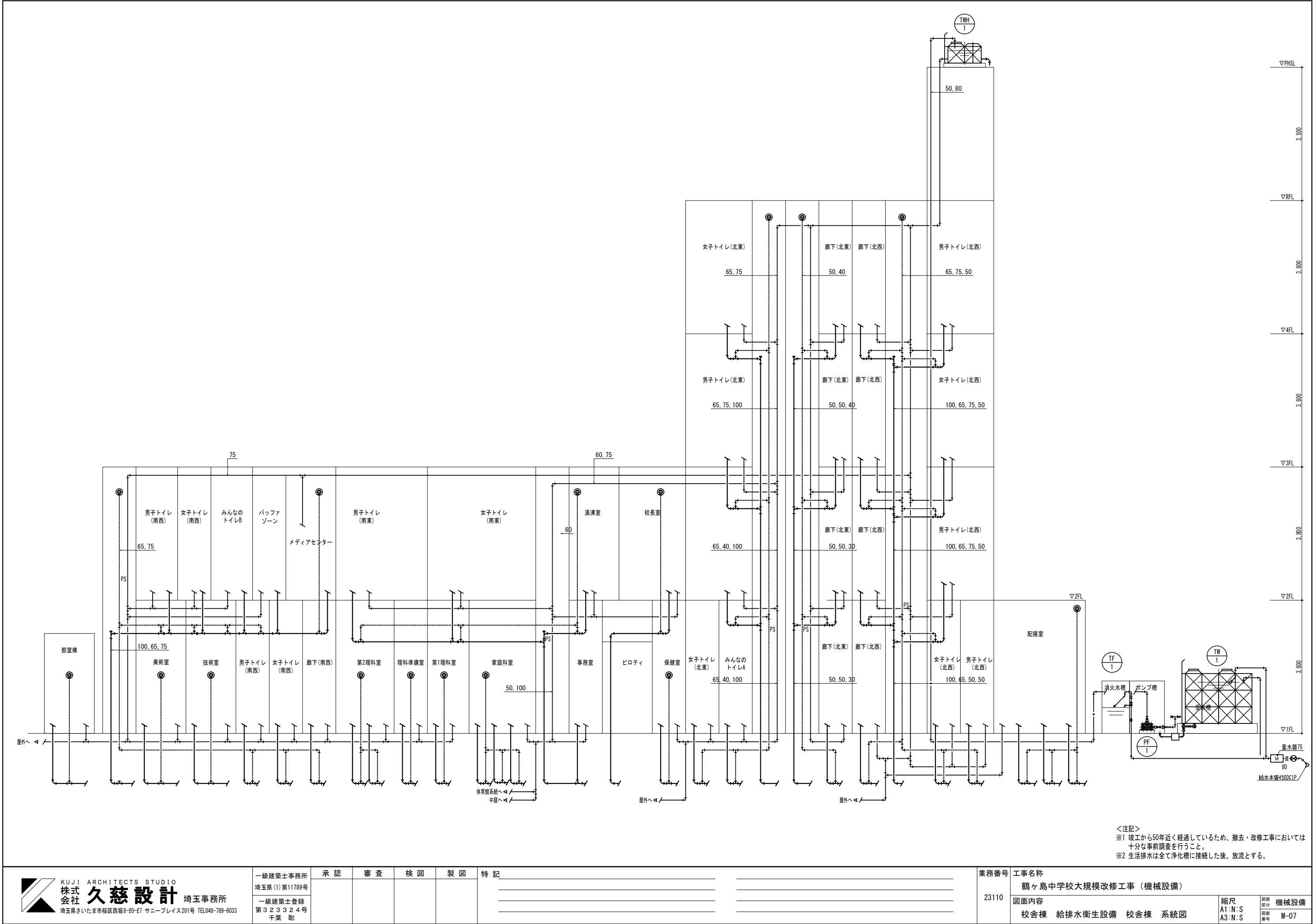
[illegible]

※1 特記なき器具は1φ100Vとする。

※2 建築工事の器具であっても電源は電気工事とする。

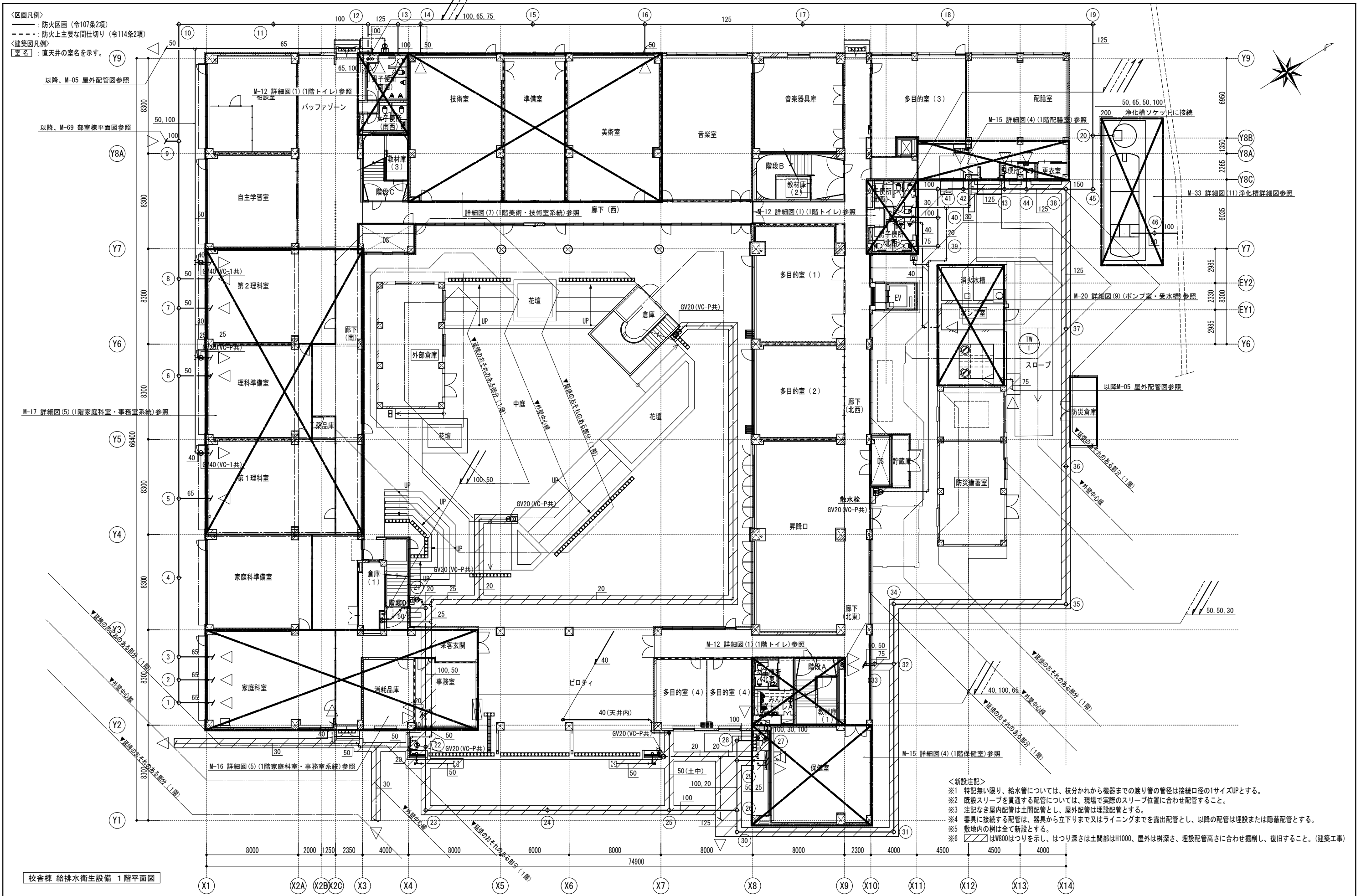
樹リスト

記号	名称	種別	仕様	管路径(φ)	樹径(φ)	樹深さ(mm)	樹蓋	備考
1	インバート樹	塩ビ樹	90° L	100	150	350	塩ビ蓋	
2	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	100	150	370	塩ビ蓋	
3	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	100	150	390	塩ビ蓋	
4	インバート樹	塩ビ樹	ST	100	150	460	塩ビ蓋	
5	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	100	150	530	塩ビ蓋	
6	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	100	150	640	塩ビ蓋	
7	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	100	150	700	塩ビ蓋	
8	インバート樹	塩ビ樹	ST	100	150	730	塩ビ蓋	
9	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	100	150	850	塩ビ蓋	
10	インバート樹	塩ビ樹	90° L	100	200	950	塩ビ蓋	
11	インバート樹	塩ビ樹	ST	100	200	1030	塩ビ蓋	
12	インバート樹	塩ビ樹	ST	125	200	1110	塩ビ蓋	
13	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	1140	塩ビ蓋	
14	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	1160	塩ビ蓋	
15	インバート樹	塩ビ樹	ST	125	200	1260	塩ビ蓋	
16	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	1360	塩ビ蓋	
17	インバート樹	塩ビ樹	ST	125	200	1500	塩ビ蓋	
18	インバート樹	RC樹	ST	125	900	1630	MHA-600	
19	インバート樹	RC樹	90° L	125	900	1760	MHA-600	
20	インバート樹	RC樹	90° Y	200	200	1860	MHA-600	浄化槽1次側最終樹
21	インバート樹	塩ビ樹	90° L	100	150	300	塩ビ蓋	
22	インバート樹	塩ビ樹	ST	100	150	430	塩ビ蓋	
23	インバート樹	塩ビ樹	90° L	100	150	480	塩ビ蓋	
24	インバート樹	塩ビ樹	ST	100	150	590	塩ビ蓋	
25	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	100	150	700	塩ビ蓋	
26	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	760	塩ビ蓋	
27	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	100	200	350	塩ビ蓋	
28	インバート樹	塩ビ樹	90° L	100	200	370	塩ビ蓋	
29	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	100	200	390	塩ビ蓋	
30	インバート樹	塩ビ樹	90° L	125	200	780	塩ビ蓋	
31	インバート樹	塩ビ樹	90° L	125	200	920	塩ビ蓋	
32	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	1070	塩ビ蓋	
33	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	350	塩ビ蓋	
34	インバート樹	塩ビ樹	90° L	125	200	1120	塩ビ蓋	
35	インバート樹	塩ビ樹	90° L	125	200	1270	塩ビ蓋	
36	インバート樹	塩ビ樹	ST	125	200	1390	塩ビ蓋	
37	インバート樹	RC樹	ST	125	900	1510	MHA-600	
38	インバート樹	RC樹	90° Y	150	900	1630	MHA-600	
39	インバート樹	塩ビ樹	90° L	100	150	350	塩ビ蓋	
40	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	370	塩ビ蓋	
41	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	390	塩ビ蓋	
42	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	430	塩ビ蓋	
43	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	430	塩ビ蓋	
44	インバート樹	塩ビ樹	90° Y	125	200	450	塩ビ蓋	
45	インバート樹	RC樹	90° L	150	900	1650	MHA-600	
46	インバート樹	塩ビ樹	ST	100	150	700	塩ビ蓋	浄化槽2次側最終樹
47	インバート樹	塩ビ樹	90° L	100	150	350	塩ビ蓋	
48	インバート樹	塩ビ樹	90° L	100	150	470	塩ビ蓋	
49	インバート樹	塩ビ樹	ST	100	150	560	塩ビ蓋	



<注記>
※1 竣工から50年近く経過しているため、撤去・改修工事においては十分な事前調査を行うこと。
※2 生活排水は全て浄化槽に接続した後、放流とする。

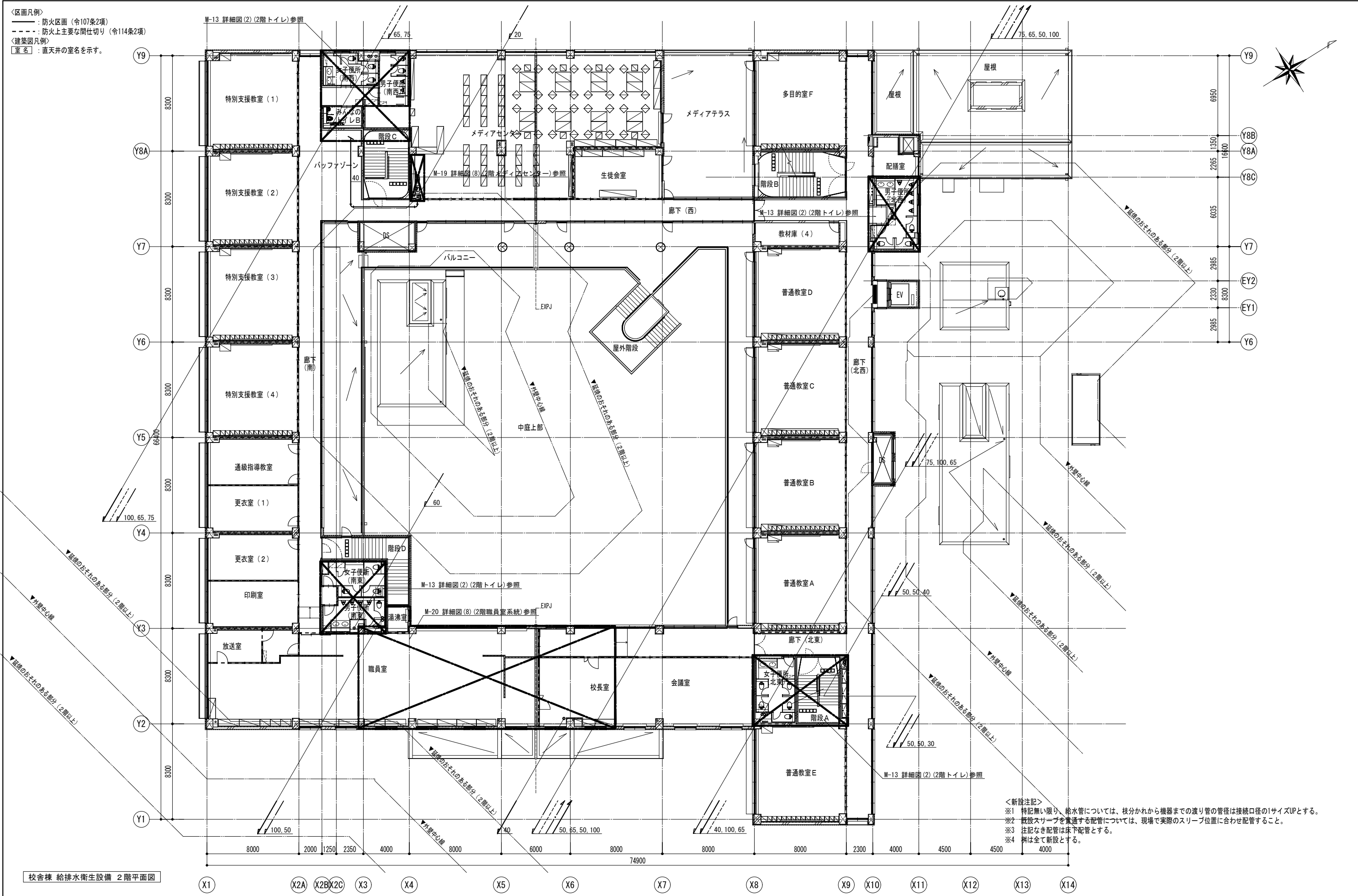
久慈設計 株式会社 久慈設計 株式会社 久慈設計 株式会社 久慈設計 株式会社 久慈設計 株式会社	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第323324号 千葉 聡	承認	審査	検図	製図	特記			業務番号	工事名称						
		鶴ヶ島中学校大規模改修工事（機械設備）														
		図面内容								縮尺	図面区分	機械設備				
校舎棟 給排水衛生設備 校舎棟 系統図										A1:N:S A3:N:S		図面番号	M-07			



- <新設注記>
- ※1 特記無い限り、給水管については、枝分かれから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
 - ※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
 - ※3 注記なき屋内配管は土間配管とし、屋外配管は埋設配管とする。
 - ※4 器具に接続する配管は、器具から立下りまで又はライニングまでを露出配管とし、以降の配管は埋設または隠蔽配管とする。
 - ※5 敷地内の樹は全て新設とする。
 - ※6 はW800はつりを示し、はつり深さは土間部はH1000、屋外は樹深さ、埋設配管高さに合わせ掘削し、復旧すること。(建築工事)

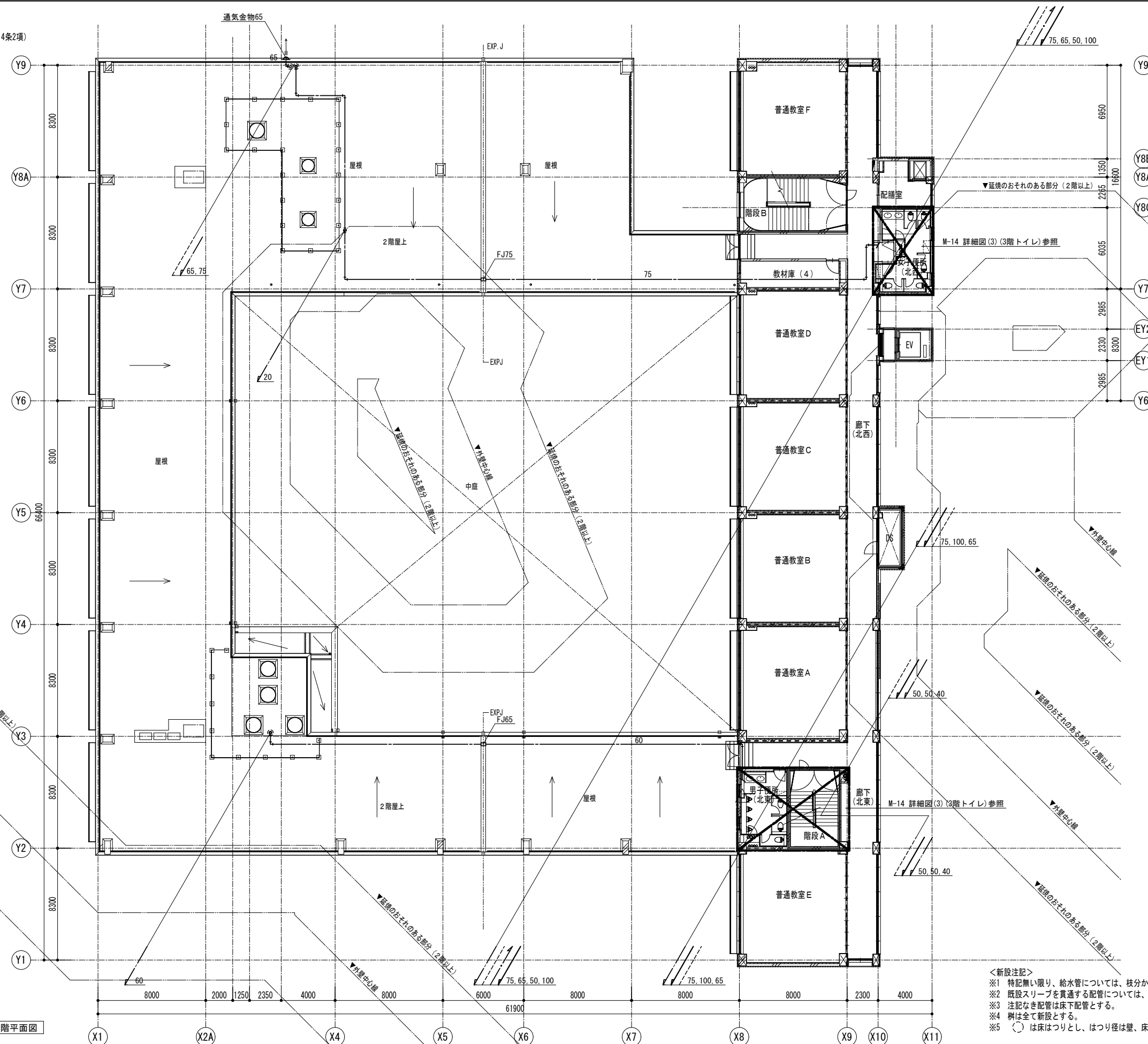
校舎棟 給排水衛生設備 1階平面図

埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県 (I) 第11789号	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称	縮尺 A1:S=1/150 A3:S=1/300	図面 区分 図番 番号	機械設備 M-08
	一級建築士登録 第323324号 千葉 聡						23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事 (機械設備)			
								図面内容 校舎棟 給排水衛生設備 1階平面図			



KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サンープレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県 (I) 第11789号	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称	縮尺 A1:S=1/150 A3:S=1/300	図面 区分 図面 番号	機械設備 M-09
	一級建築士登録 第323324号 千葉 聡						23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事 (機械設備)			
								校舎棟 給排水衛生設備 2階平面図			

〈区画凡例〉
 ———：防火区画（令107条2項）
 - - - -：防火上主要な間仕切り（令114条2項）
 〈建築凡例〉
 〔室名〕：直天井の室名を示す。

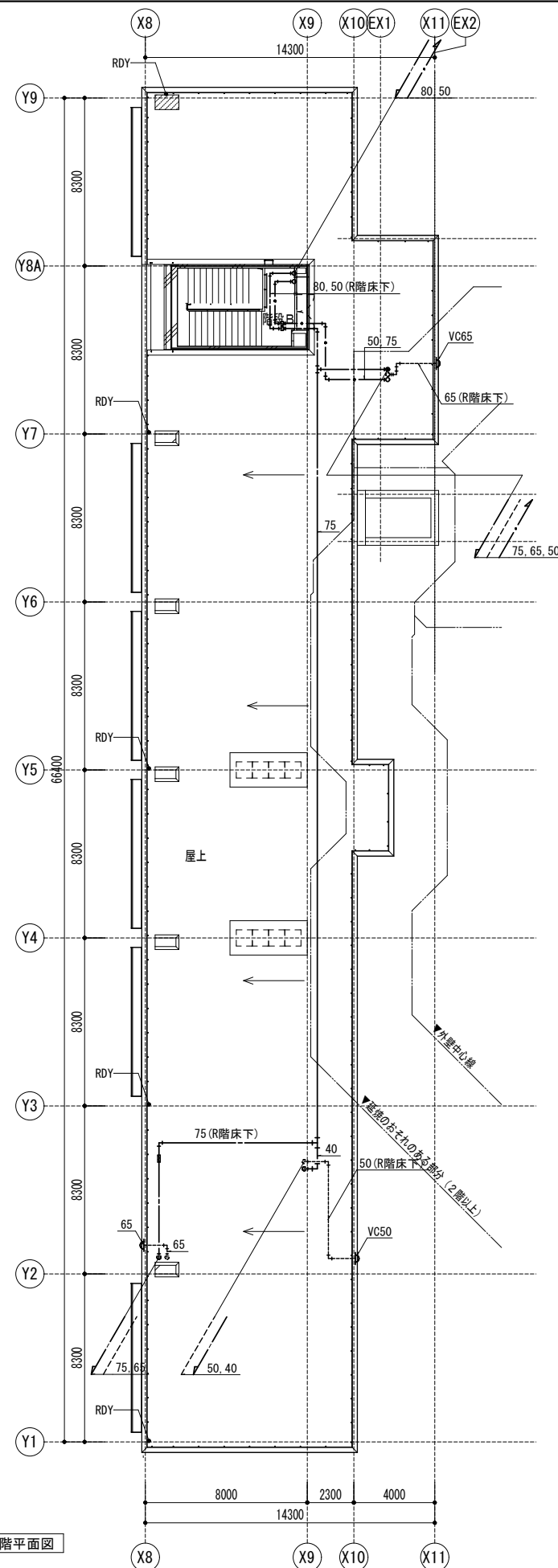


＜新設注記＞

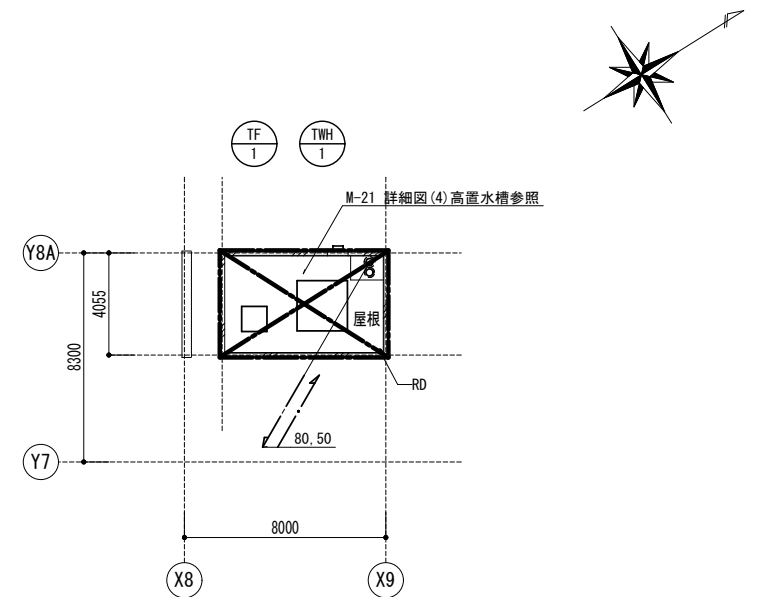
- ※1 特記無い限り、給水管については、枝分かれから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
- ※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
- ※3 注記なき配管は床下配管とする。
- ※4 樹は全て新設とする。
- ※5 ○は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。

[illegible]

校舎棟 給排水衛生設備 R階平面図

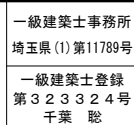


校舎棟 給排水衛生設備 R階平面図



校舎棟 給排水衛生設備 PH階平面図

業務番号 23110	工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事（機械設備）	
	図面内容 校舎棟 給排水衛生設備 4・R・PH階平面図	縮尺 A1:S=1/150 A3:S=1/300 図面 区分 機械設備 M-11

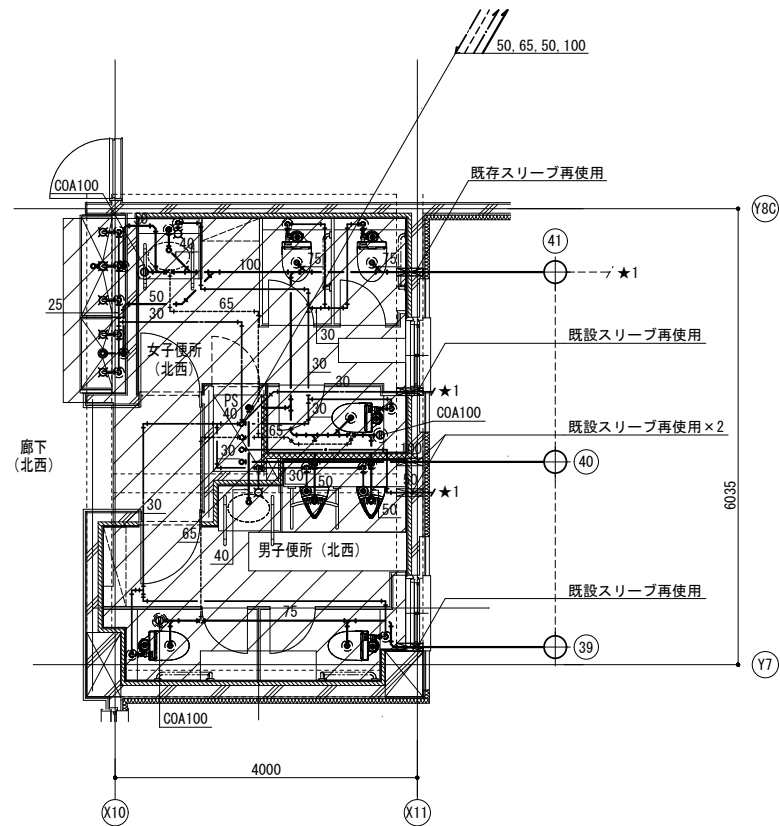


承認	審査	検図	製図	特記
----	----	----	----	----

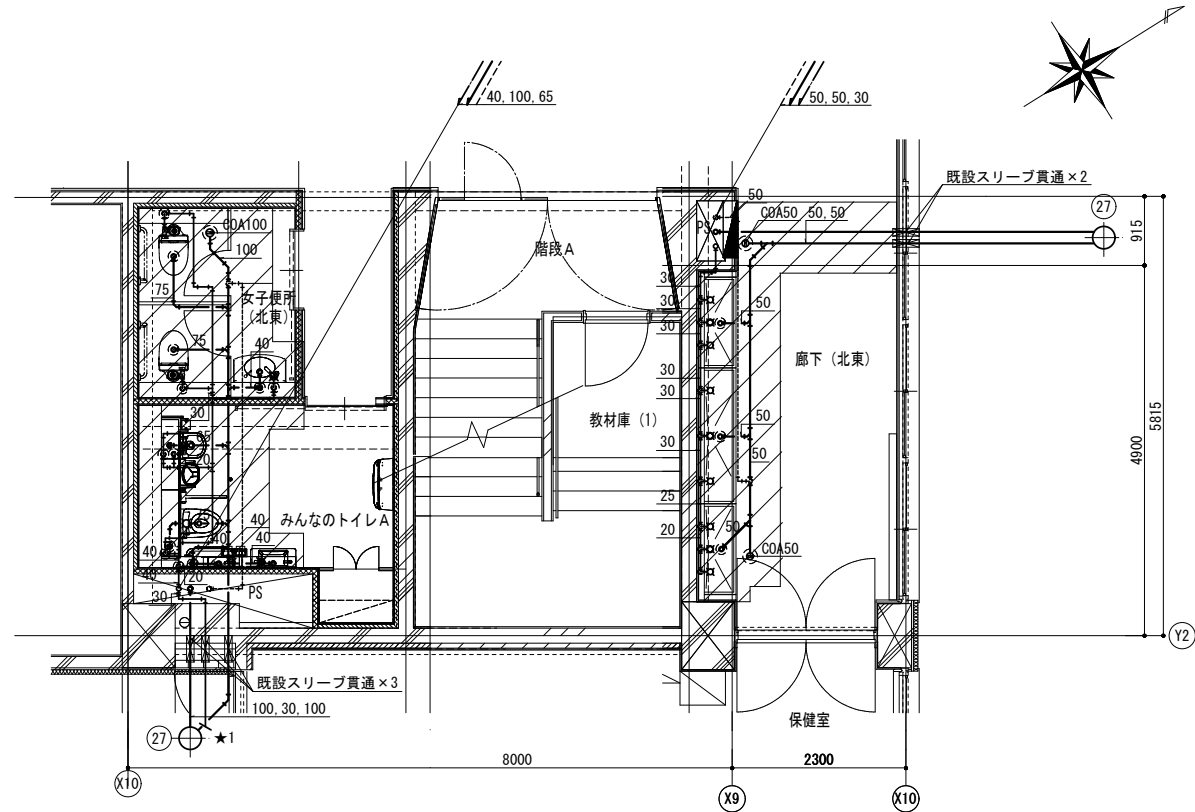
業務番号	工事名称
	鶴ヶ島中学校大規模改修工事（機械設備）

図面内容	校舎棟 給排水衛生設備 4・R・PH階平面図
------	------------------------

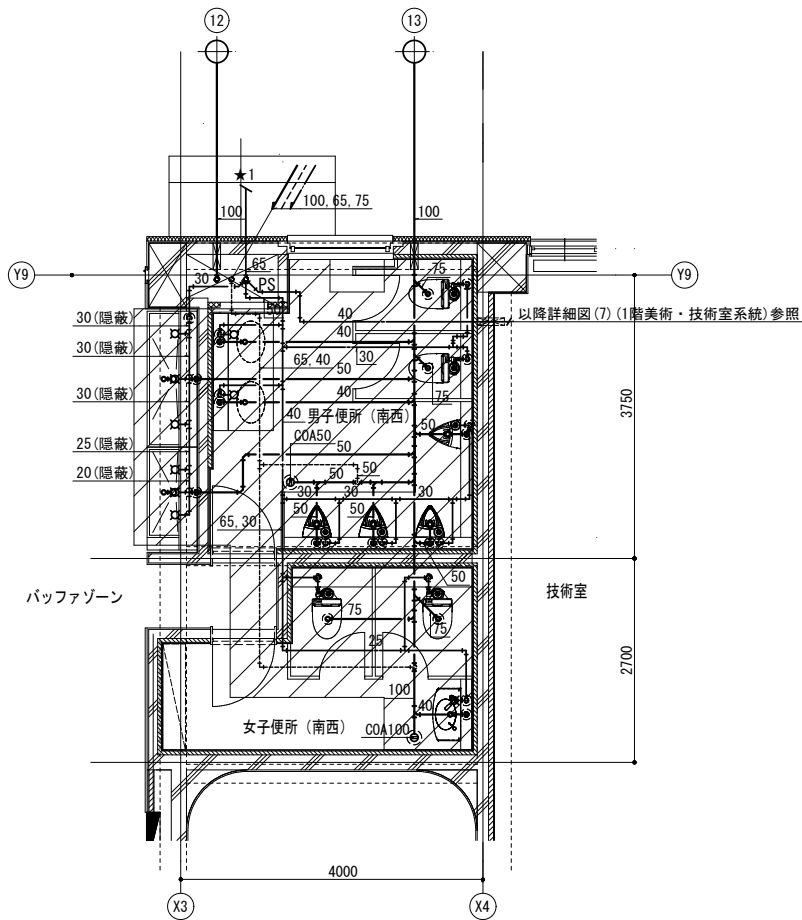
縮尺	図面区分	機械設備
A1:S=1/150	図面番号	M-11
A3:S=1/300		



男子便所 (北西) 詳細図

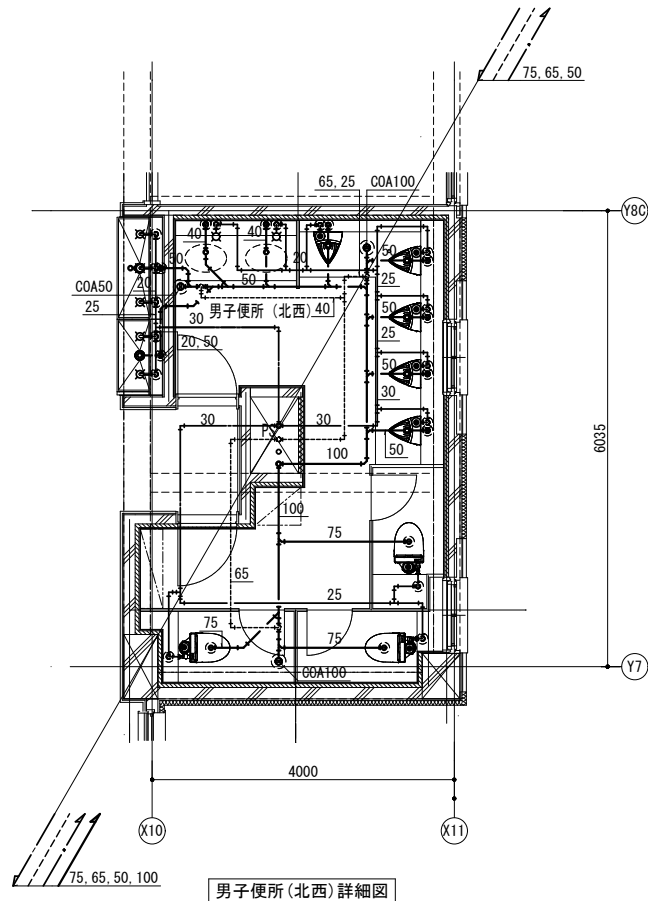


女子便所 (北東)・みんなのトイレA・廊下 (北東) 詳細図



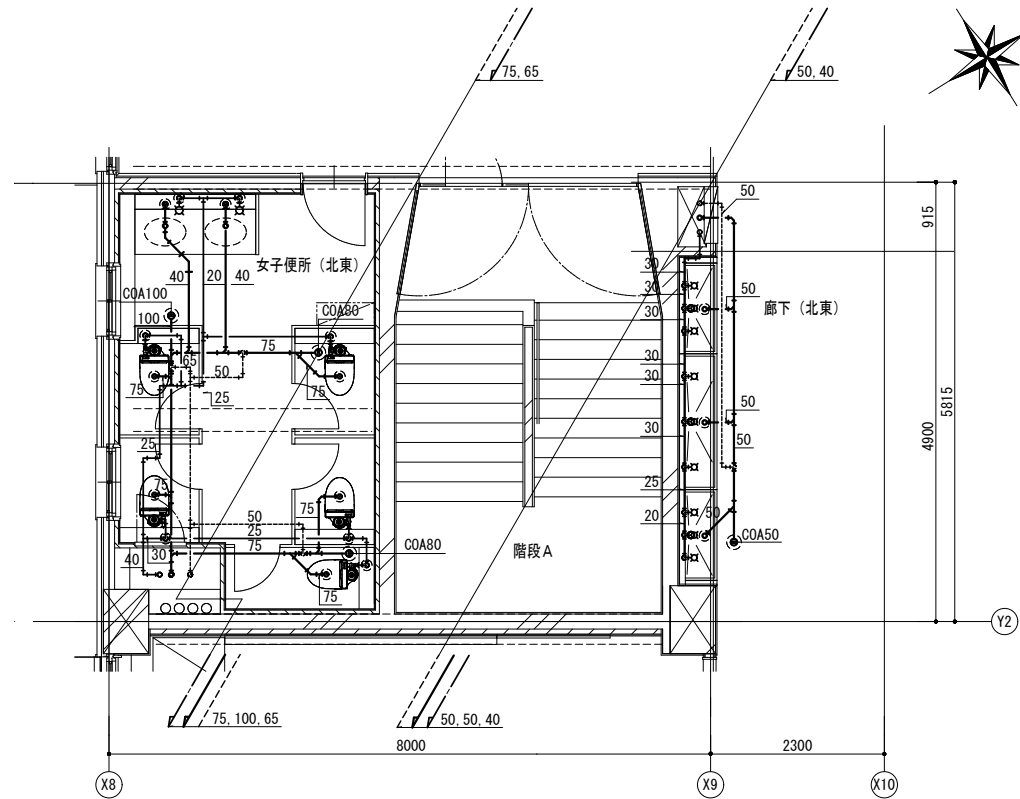
男子・女子便所 (南西) 詳細図

- <新設注記>
- ※1 特記無い限り、給水管については、枝分かれから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
 - ※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
 - ※3 注記なき屋内配管は土間配管とし、屋外配管は埋設配管とする。
 - ※4 器具に接続する配管は、器具から立下りまで又はライニングまでを露出配管とし、以降の配管は埋設または隠蔽配管とする。
 - ※5 ★1以降の配管は「M-08 1階平面図」を参照する事。
 - ※6 はW800はつりを示し、はつり深さは土間部はH1000、屋外は樹深さ、埋設配管高さに合わせ掘削し、復旧すること。(建築工事)
 - ※7 は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。

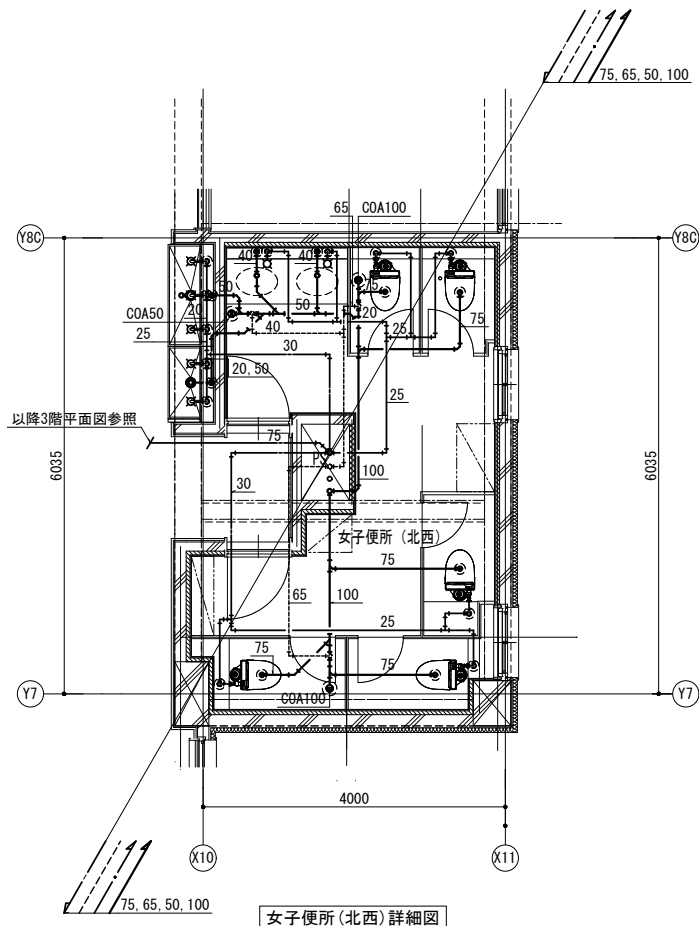


男子便所 (北西) 詳細図

4階

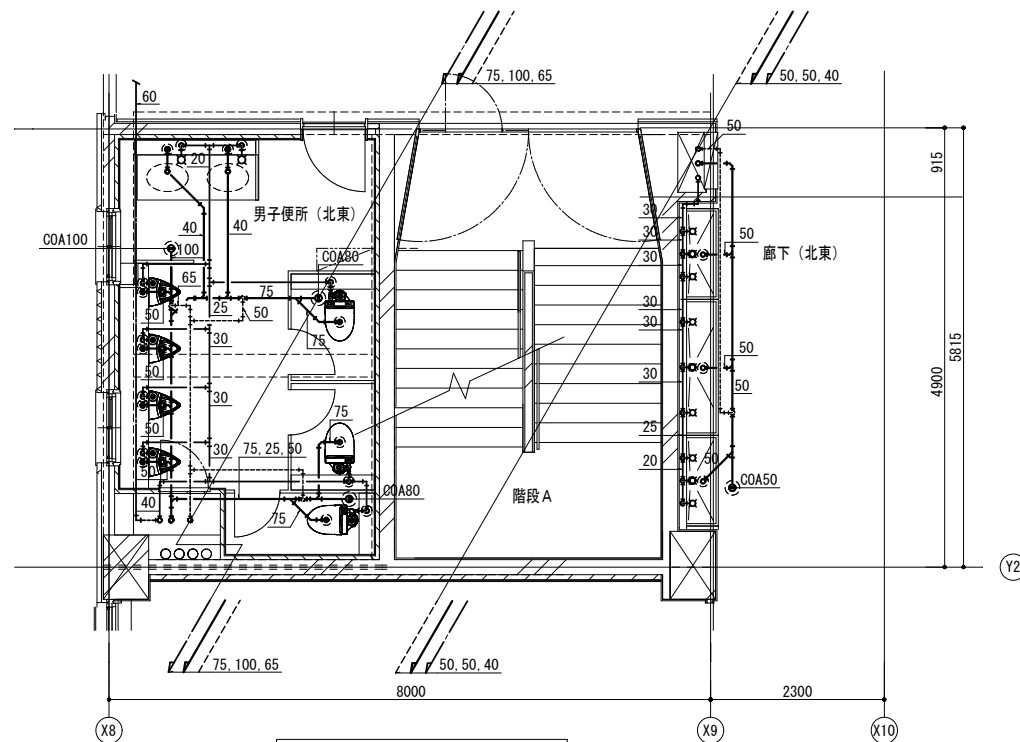


女子便所 (北東)・廊下 (北東) 詳細図



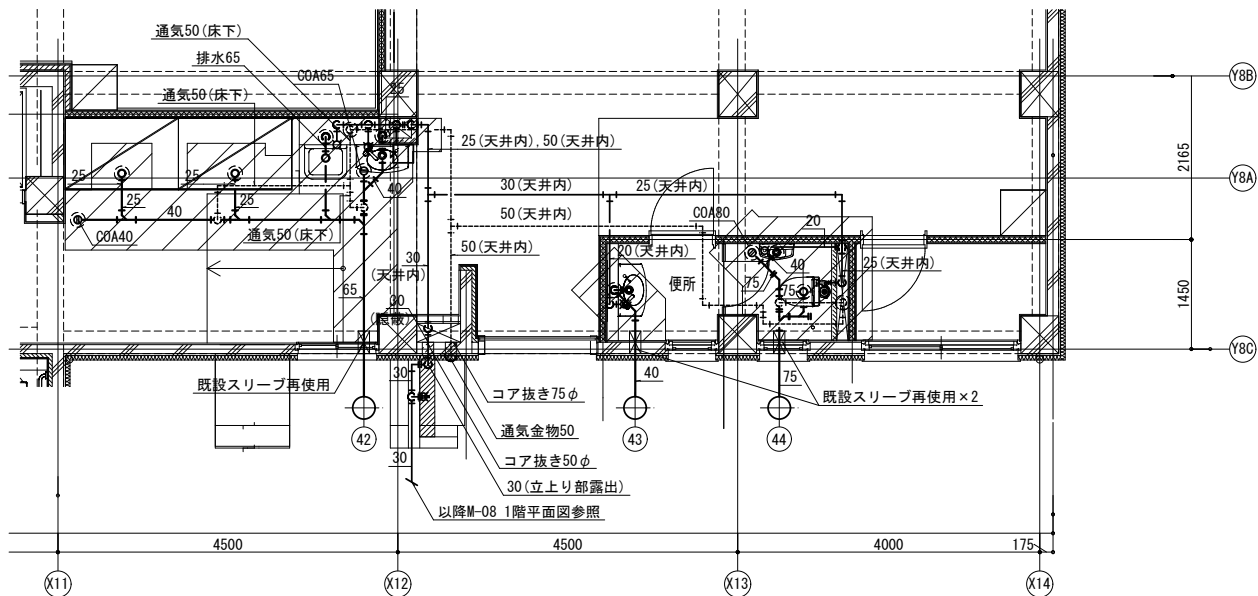
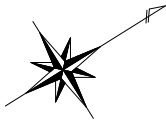
女子便所 (北西) 詳細図

3階



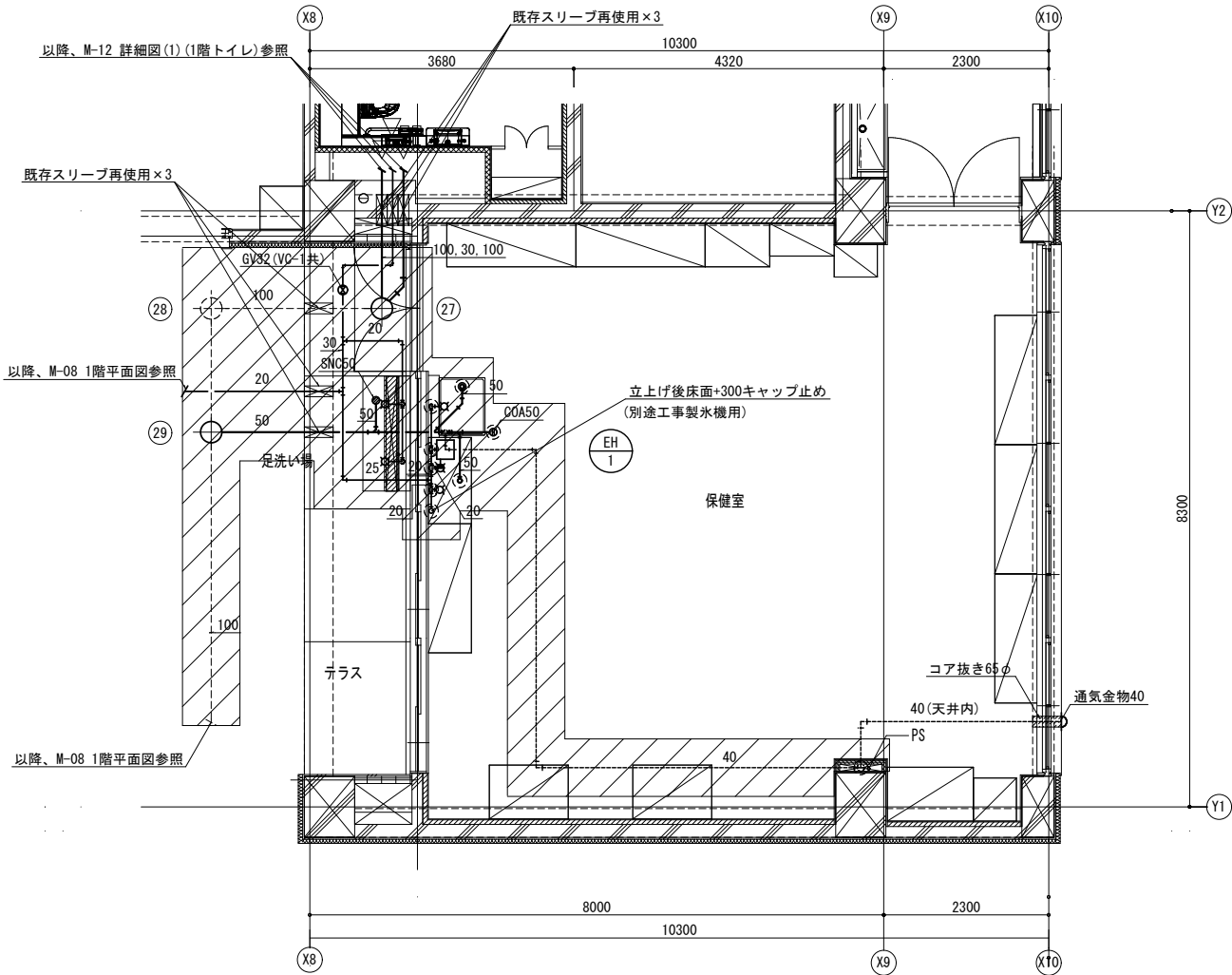
男子便所 (北東)・廊下 (北東) 詳細図

- <新設注記>
- ※1 特記無い限り、給水管については、枝分かれから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
 - ※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
 - ※3 注記なき配管は床下配管とする。
 - ※4 器具に接続する配管は、器具から立下りまで又はライニングまでを露出配管とし、以降の配管は隠蔽配管とする。
 - ※5 ○ は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。



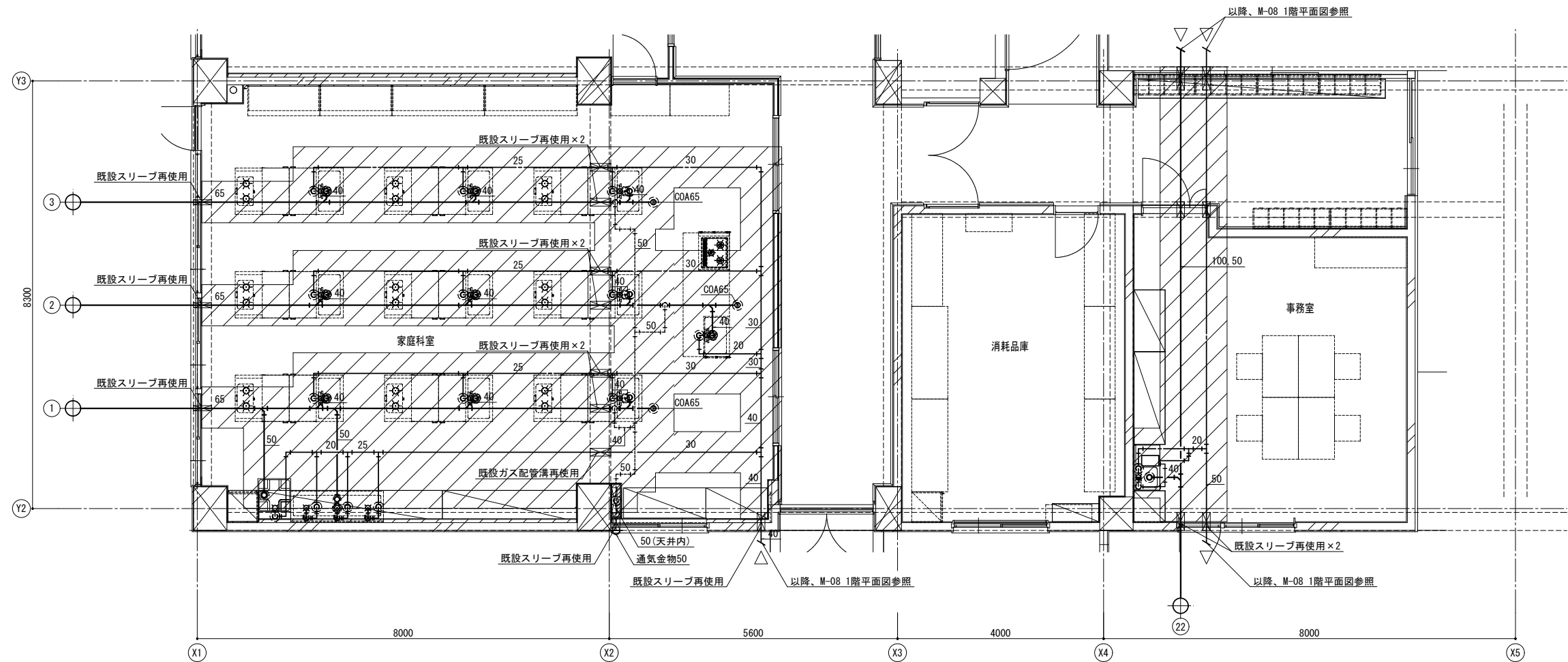
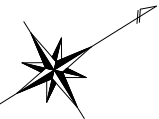
1階配膳室 平面詳細図

- <新設注記>
- ※1 特記無い限り、給水管については、枝分れから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
 - ※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
 - ※3 注記なき屋内配管は土間配管とし、屋外配管は埋設配管とする。
 - ※4 器具に接続する配管は、器具から立下りまで又はライニングまでを露出配管とし、以降の配管は埋設または隠蔽配管とする。
 - ※5 はW800はつりを示し、はつり深さは土間部はH1000、屋外は樹深さ、埋設配管高さに合わせ掘削し、復旧すること。(建築工事)
 - ※6 通気口位置については、開口部より600以上確保し設置すること。
 - ※7 は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。



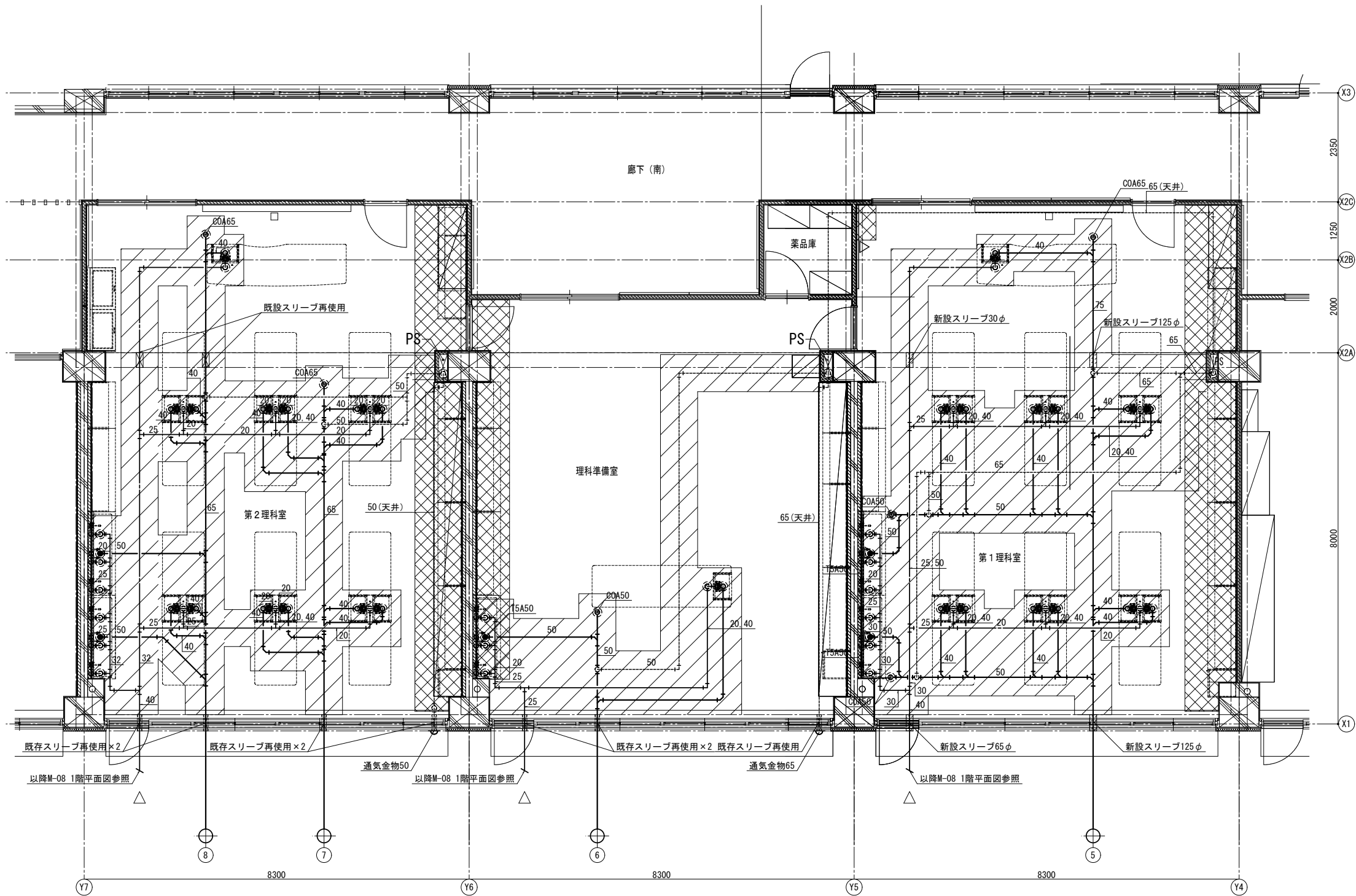
1階保健室 平面詳細図

- <新設注記>
- ※1 特記無い限り、給水管については、枝分れから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
 - ※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
 - ※3 注記なき屋内配管は土間配管とし、屋外配管は埋設配管とする。
 - ※4 器具に接続する配管は、器具から立下りまで又はライニングまでを露出配管とし、以降の配管は埋設または隠蔽配管とする。
 - ※5 敷地内の樹は全て新設とする。
 - ※6 はW800はつりを示し、はつり深さは土間部はH1000、屋外は樹深さ、埋設配管高さに合わせ掘削し、復旧すること。(建築工事)
 - ※7 通気口位置については、開口部より600以上確保し設置すること。
 - ※8 は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。



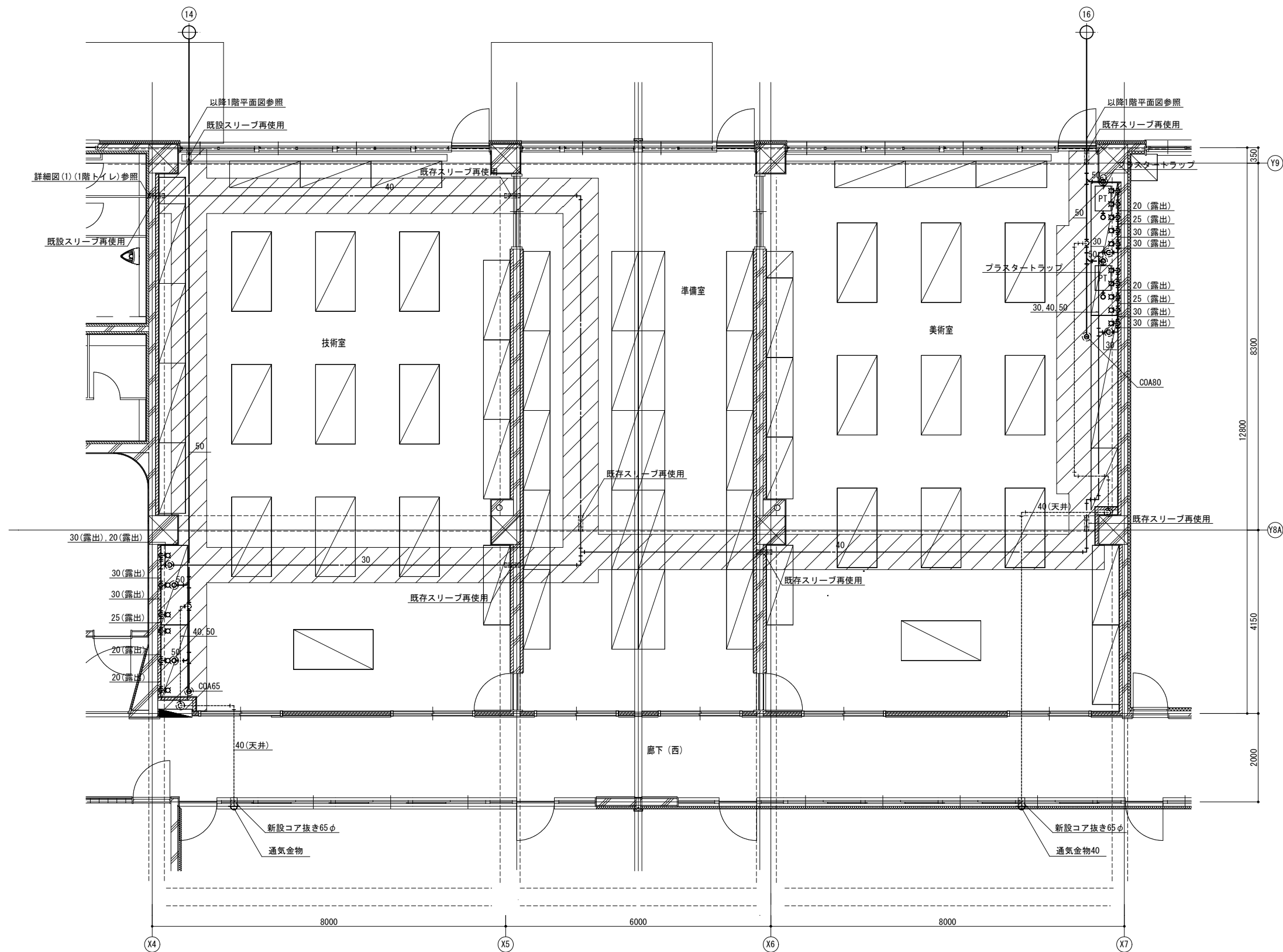
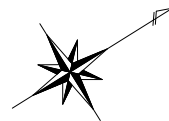
1階家庭科室・事務室 平面詳細図

- <新設注記>
- ※1 特記無い限り、給水管については、枝分かれから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
 - ※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
 - ※3 注記なき屋内配管は土間配管とし、屋外配管は埋設配管とする。
 - ※4 器具に接続する配管は、器具から立下りまで又はライニングまでを露出配管とし、以降の配管は埋設または隠蔽配管とする。
 - ※5 敷地内の樹は全て新設とする。
 - ※6 はW800はつりを示し、はつり深さは土間部はH1000、屋外は樹深さ、埋設配管高さに合わせ掘削し、復旧すること。(建築工事)
 - ※7 通気口位置については、開口部より600以上確保し設置すること。
 - ※8 は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。



1階理科室系統詳細図

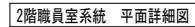
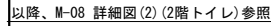
- <新設注記>
- ※1 特記無い限り、給水管については、枝分かれから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
 - ※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
 - ※3 注記なき屋内配管は土間配管とし、屋外配管は埋設配管とする。
 - ※4 器具に接続する配管は、器具から立り下りまで又はライニングまでを露出配管とし、以降の配管は埋設または隠蔽配管とする。
 - ※5 敷地内の樹は全て新設とする。
 - ※6 特記無い限り、ガス配管の分岐から器具の接続口径については20Aとする。
 - ※7 特記無い限り、ガス配管は白ガス管としスラブ上コロガシ配管とする。
 - ※8 ☆はカラー銅管を示す。
 - ※9 部分は下がり天井範囲を示す。(建築工事)
 - ※10 新設スリーブの貫通処理は建築工事とする。
 - ※11 はW800はつりを示し、はつり深さは土間部はH1000、屋外は樹深さ、埋設配管高さに合わせ掘削し、復旧すること。(建築工事)
 - ※12 通気口位置については、開口部より600以上確保し設置すること。
 - ※13 ○は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。



1階美術室・技術室系統詳細図

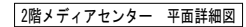
<新設注記>

- ※1 特記無い限り、給水管については、枝分かれから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
※3 注記なき屋内配管は土間配管とし、屋外配管は埋設配管とする。
※4 器具に接続する配管は、器具から立下りまで又はライニングまでを露出配管とし、以降の配管は埋設または隠蔽配管とする。
※5 はW800はつりを示し、はつり深さは土間部はH1000、屋外は樹深さ、埋設配管高さに合わせ掘削し、復旧すること。(建築工事)
※6 通気口位置については、開口部より600以上確保し設置すること。
※7 は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。



＜新設注記＞

- ※1 特別無制限、給水管については、枝分れから機器までの渡り管の管径は接続口径の1サイズUPとする。
- ※2 既設スリーブを貫通する配管については、現場で実際のスリーブ位置に合わせ配管すること。
- ※3 注記なき配管は床下配管とする。
- ※4 器具に接続する配管は、器具から立り下りて又はライニングまでを露出配管とし、以降の配管は隠蔽配管とする。
- ※5 通気口位置については、開口部より600以上確保し設置すること。
- ※6 ()は床下とし、()はりゅうは、床共に配管サイズの2UPとす。



給水ポンプユニット (PW-1) 廻り弁リスト (1set当たり)

名 称	口径	数量
仕切弁 (GV)	JIS5K	50 3
防振継手	ゴム製	50 3

消火ポンプユニット (FP-1) 廻り弁リスト

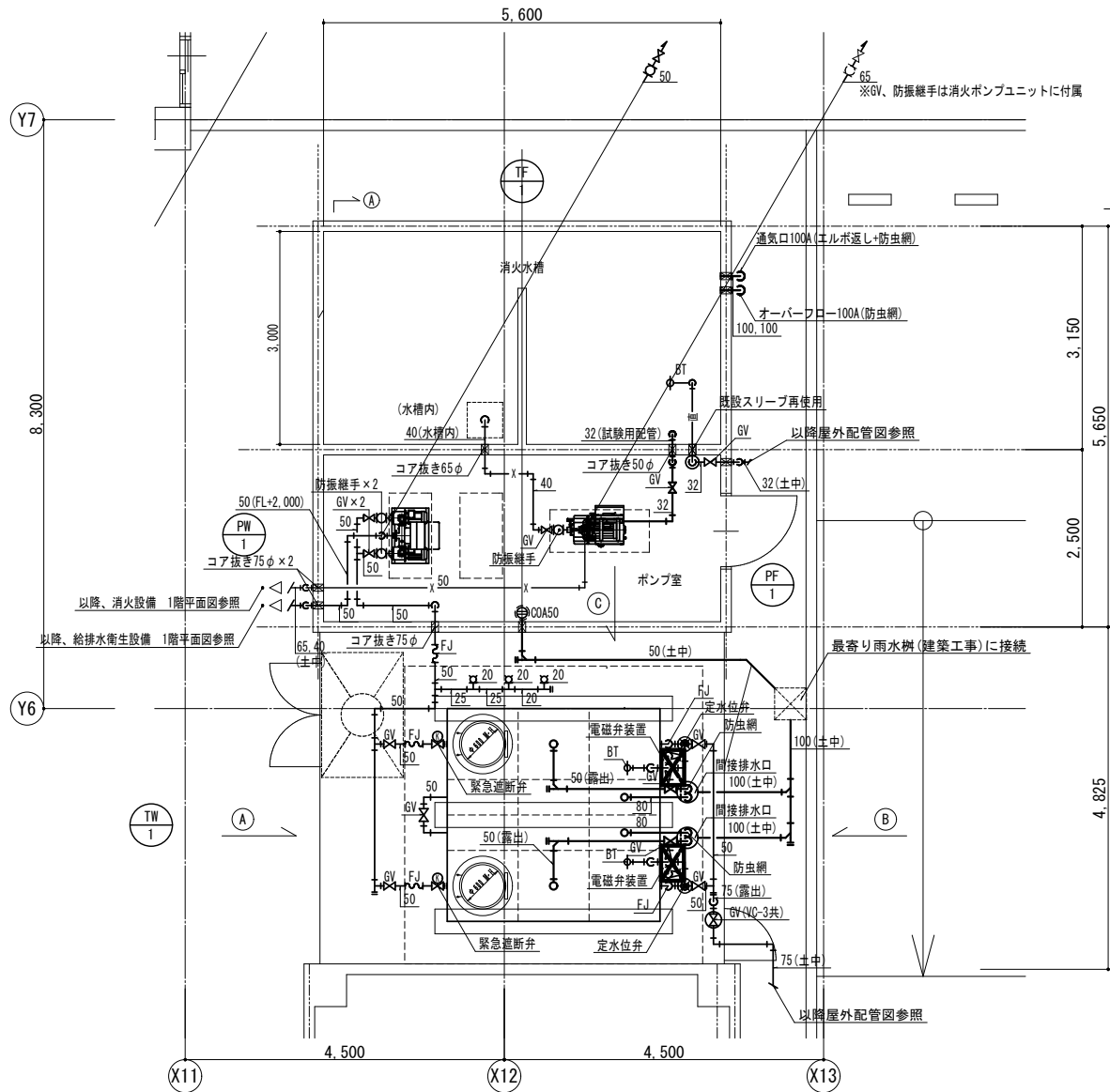
名 称	口径	数量
仕切弁 (GV)	JIS10K	32 1
仕切弁 (GV)	JIS10K	40 1
防振継手	ゴム製	40 1

受水槽 (TW-1) 廻り弁リスト

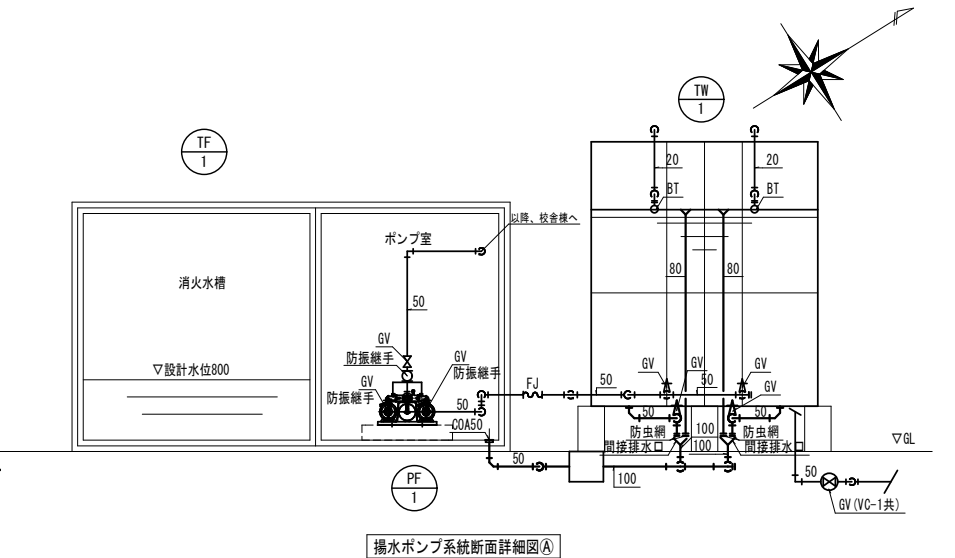
名 称	口径	数量
仕切弁 (GV)	JIS10K	20 2
仕切弁 (GV)	JIS10K	50 7
仕切弁 (GV)	JIS10K	75 1
弁鎖	VC-3	75 1
ボールタップ (BT)		20 2
定水位弁 (ストレート形)		50 2
緊急遮断弁		50 2
電磁弁装置		20 2
フレキ継手 (FJ) (揚水系統) SUS製500L		50 5
防虫網		50 2
防虫網		80 2
間接排水口		200×100 2
単水栓 (詳細は器具表参照)		20 3

消火水槽 (TF-1) 廻り弁リスト

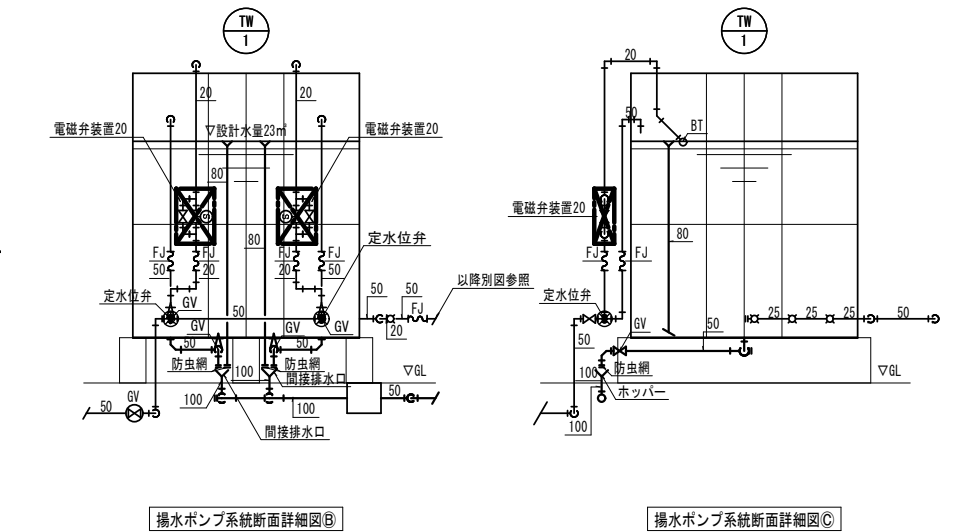
名 称	口径	数量
仕切弁 (GV)	JIS5K	32 1
ボールタップ (BT)		32 1
防虫網		100 2



ポンプ室・受水槽・消火水槽平面詳細図

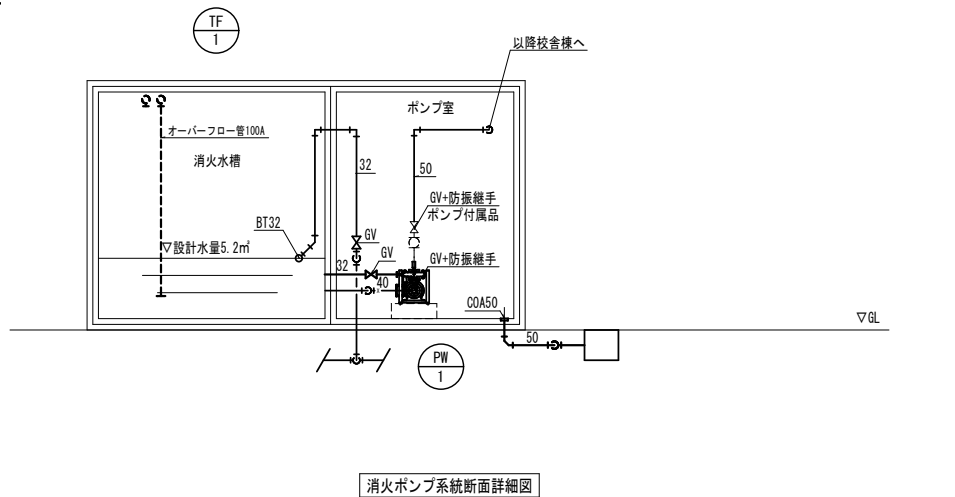


揚水ポンプ系統断面詳細図A



揚水ポンプ系統断面詳細図B

揚水ポンプ系統断面詳細図C



消火ポンプ系統断面詳細図

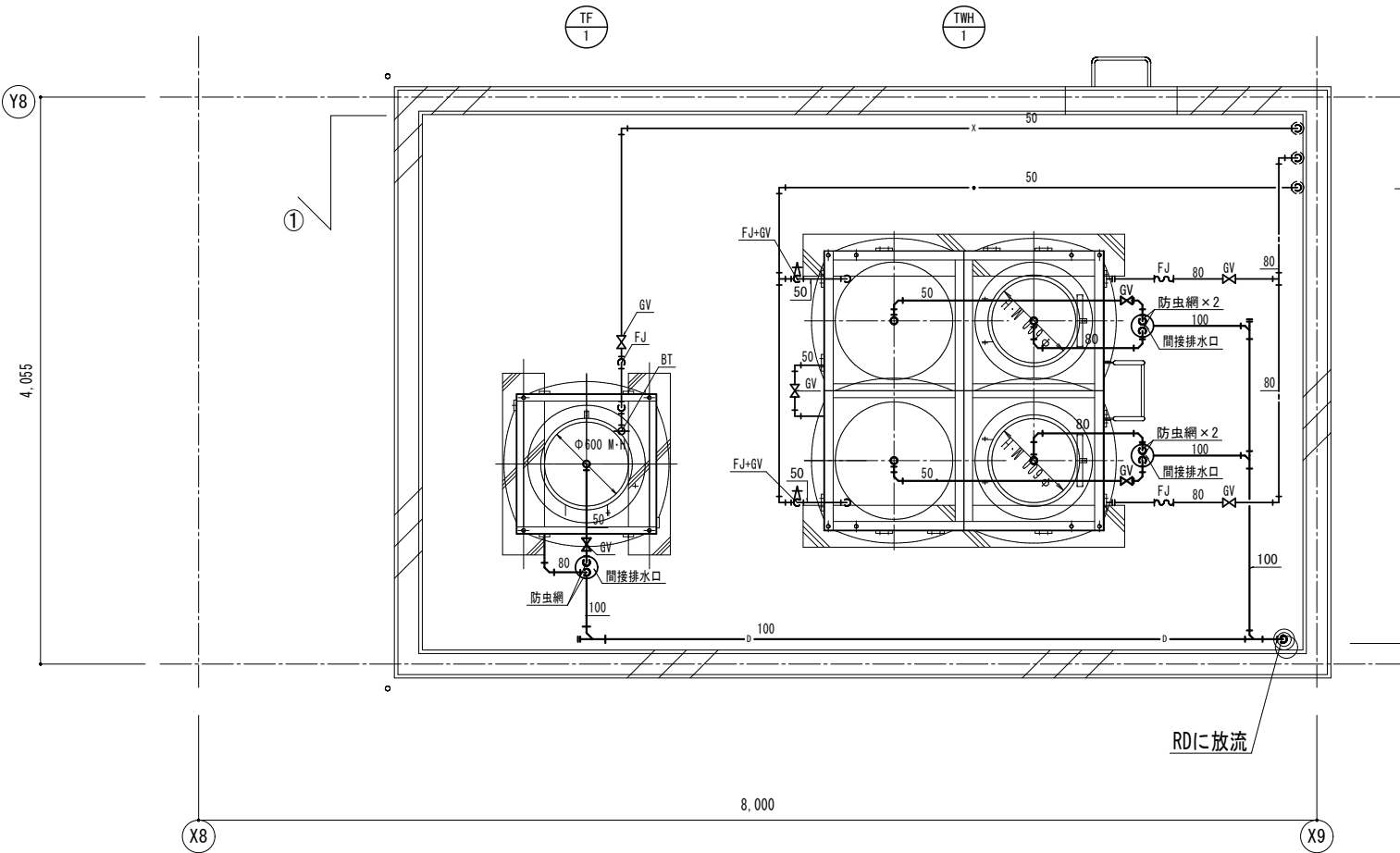
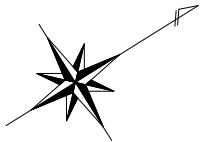
<新設注記>
※1 注記なき配管は露出配管とする。
※2 () は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。

高架水槽（TWH-1）廻り弁リスト

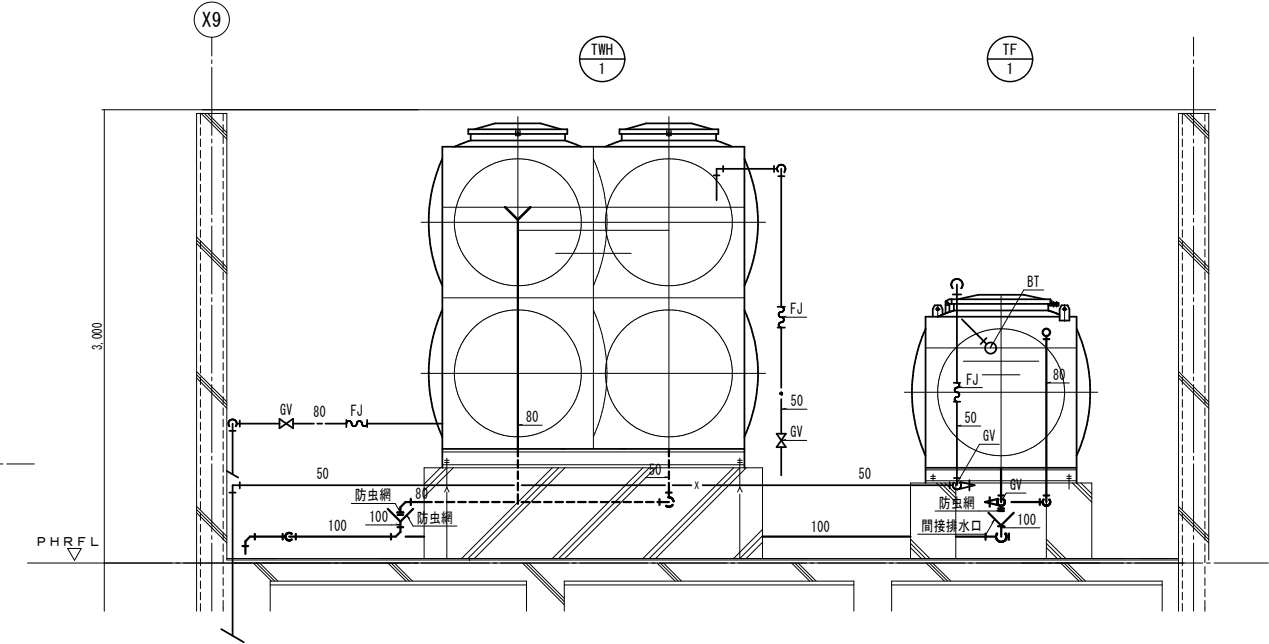
名 称	口径	数量
仕切弁（GV）	J I S 5 K	5 0
仕切弁（GV）	J I S 5 K	8 0
防虫網		5 0
防虫網		8 0
間接排水口	200×100	2
フレキシブルジョイント	5 0	2
フレキシブルジョイント	8 0	2

消火用充水タンク（TF-1）廻り弁リスト

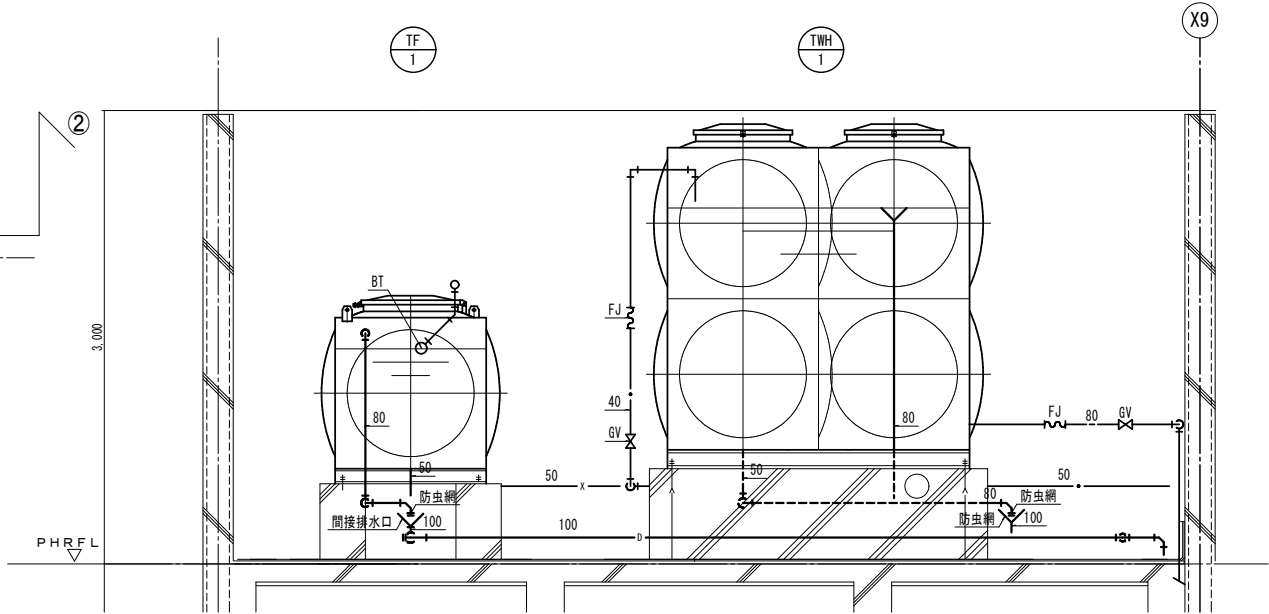
名 称	口径	数量
仕切弁（GV）	J I S 5 K	5 0
ボールタップ（BT）		5 0
防虫網		5 0
防虫網		8 0
間接排水口	200×100	1
フレキシブルジョイント	5 0	1



高架水槽・消火補助水槽平面詳細図

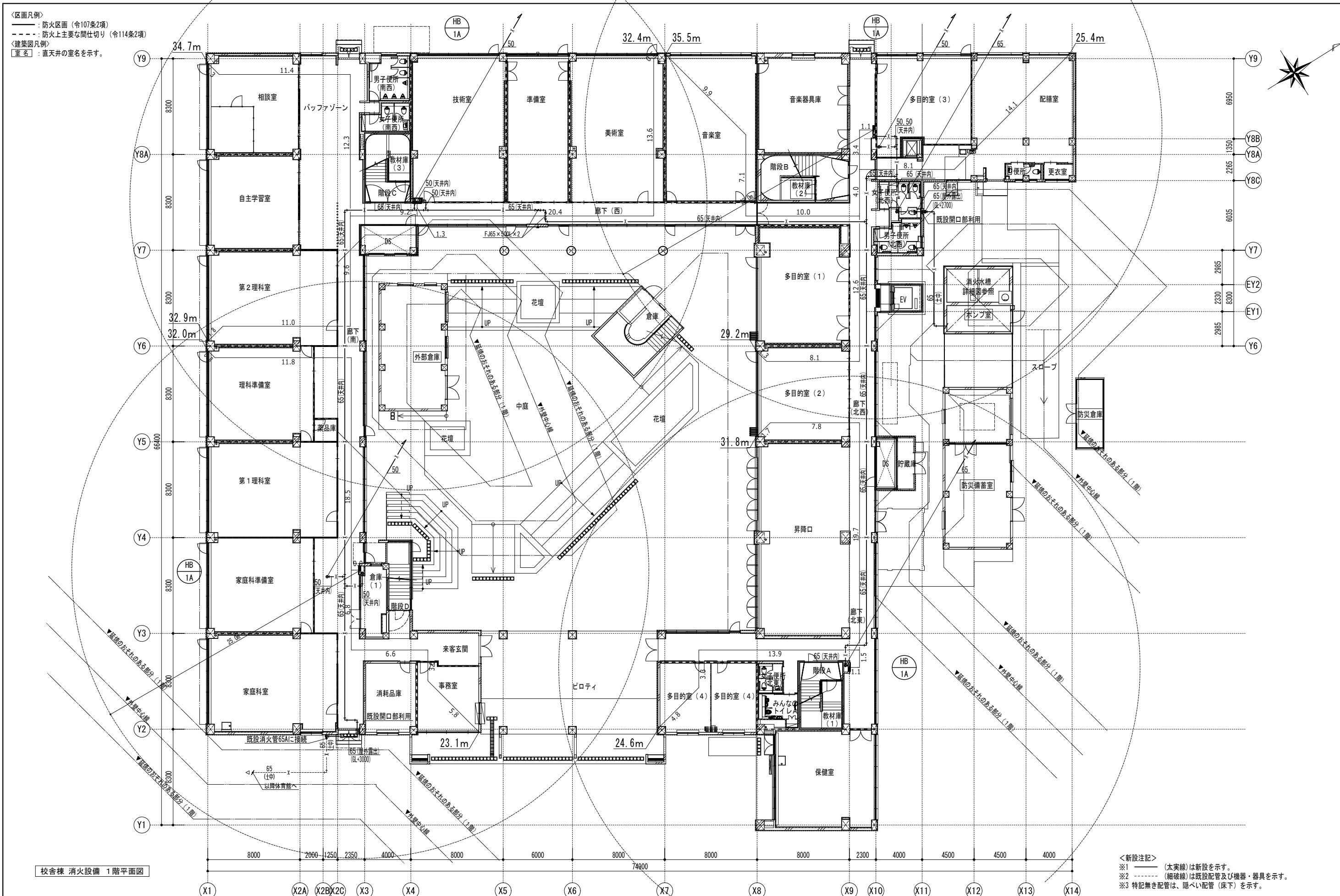


①方向 高架水槽・消火補助水槽断面詳細図



②方向 高架水槽・消火補助水槽断面詳細図

<新設注記>
※1 注記なき配管は露出配管とする。
※2 () は床はつりとし、はつり径は壁、床共に配管サイズの2UPとする。



校舎棟 消火設備 1階平面図

<新設注記>
※1 (太実線)は新設を示す。
※2 (細破線)は既設配管及び機器・器具を示す。
※3 特記無き配管は、隠ぺい配管(床下)を示す。

